

令和6年度  
西予市まちづくり報告書

～第2次西予市総合計画の進行管理～

西予市

令和7年 10月



## 目次

1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方.....	5
(1) 西予市まちづくり報告書の意義.....	5
(2) 総合計画の構成.....	5
①まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画.....	5
②まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画.....	5
(3) 総合計画の進行管理方法.....	6
2 施策体系.....	7
3 令和6年度の評価概要.....	13
4 施策の進捗状況.....	17
(1) 報告書の見方.....	17
5 施策・基本事業の評価結果.....	18
【政策】 1) しごとづくり.....	19
1) 商工業の振興.....	19
2) 農業の振興.....	21
3) 森林保全と林業の振興.....	23
4) 水産業の振興.....	25
5) 観光の振興.....	27
【政策】 2) ひとづくり.....	29
1) 子育て支援の推進.....	29
2) 学校教育の充実.....	31
3) 健康づくりの推進.....	33
4) 継続的な医療体制づくりの推進.....	35
5) 火災・救急体制の整備.....	37
6) 高齢者福祉・介護保険の推進.....	39
7) 障がい者福祉の推進.....	41
8) セーフティネットの確保と地域福祉の推進.....	43
9) 生涯学習の推進.....	45
10) 人権の尊重と男女共同参画の推進.....	47
11) スポーツの振興.....	49
12) 文化の振興.....	51
【政策】 3) まちづくり.....	53
1) 持続可能な市域へのデザイン.....	53
2) 市民協働の推進.....	55
3) 防災・減災対策の推進.....	57
4) 交通安全・防犯対策の推進.....	59
5) 道路・橋梁整備と維持管理.....	61
6) 水道水の安定供給.....	63
7) 汚水処理の推進.....	65

8) 自然環境・生活環境の保全 .....	67
9) 地域情報化と情報発信力の向上.....	69
<b>【政策】</b> 4) 行財政 .....	71
1) 持続的な行政経営への取り組み推進.....	71

## 1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方

### (1) 西予市まちづくり報告書の意義

西予市では、平成 28 年 3 月に西予市総合計画策定条例に基づき「**変革、それこそ夢と希望を叶える唯一のすべである**」をテーマに「第 2 次西予市総合計画（平成 28 年度～令和 8 年度）」を策定しました。

総合計画は、全ての計画の基本となる、まちづくりの最上位計画であると共に、西予市の目指すまちづくりを示した「まちづくりの設計図」であり、その設計図に基づき、税金などの財源を活用して事業を展開しています。その「まちづくりの設計図」どおりに順調に進んでいるか、遅れ気味の施策はないか、施策別の財源の使われ方や事務事業の状況について、市民のみなさんにわかりやすく示していくことは、市の重要な役割と考えます。

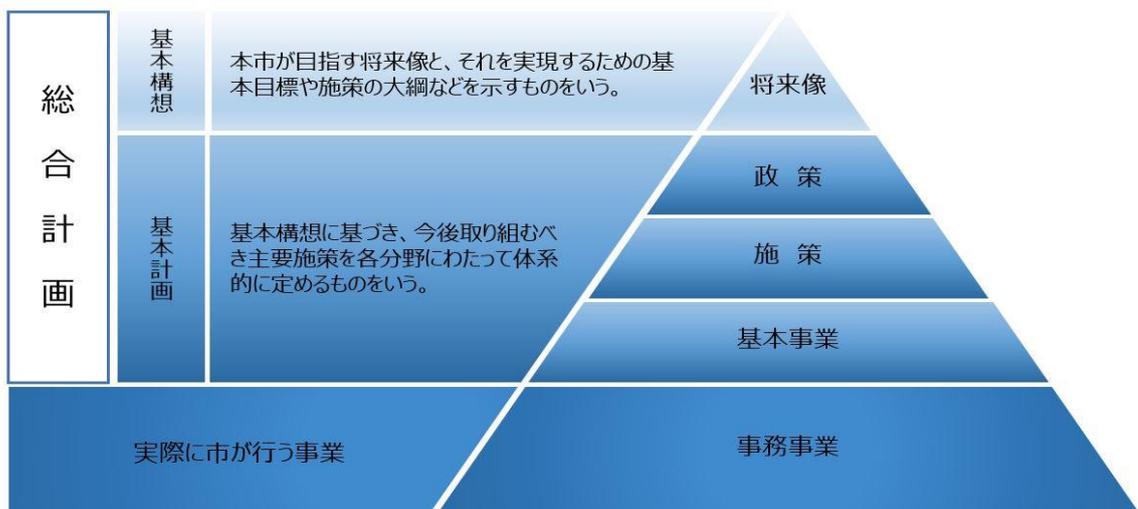
「設計図どおりにまちづくりが進んでいるか」

「限られた財源が有効に使われているか、成果が出ているか」

「自治体を取り巻く環境変化に対応していくために、どの事務事業を見直す必要があるか」

また、総合計画の進捗状況を評価し、「まちづくり設計図」の見直しの必要性や事務事業の新規展開、スクラップ・アンド・ビルドをおこなうための資料や行政の意思決定の判断材料としても活用します。

### (2) 総合計画の構成



#### ① まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画

第 2 次西予市総合計画では、令和 9 年 3 月末の人口 35,000 人、市内総生産 800 億円という目標値を掲げ、実現するために 4 つの基本目標（政策）と 27 の施策で構成する設計図として、新しいまちづくりを進めていくこととしています。

#### ② まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画

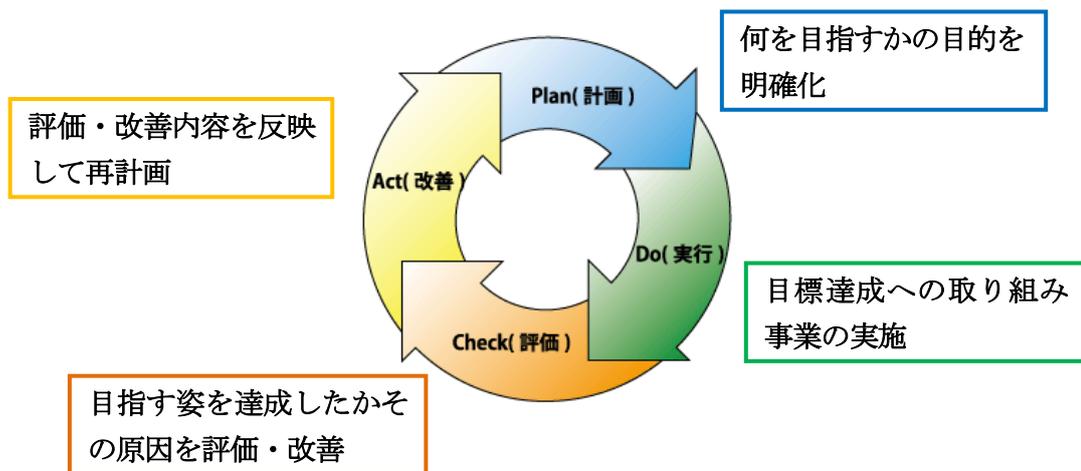
総合計画の進行管理（まちづくりの進展の確認）をおこなうために、施策ごとに「何をめざすのか」というモノサシ＝成果指標を設定し、『まちの設計図』として進行管理できるよ

うにしました。

西予市では、27の施策とその手段である107の基本事業に253の成果指標を設定し、まちづくりの進展を評価しています。

### (3) 総合計画の進行管理方法

総合計画のめざすまちづくりを施策体系でとらえ、「市民起点」「成果重視」の視点に立って、『Plan(企画)⇒Do(実施)⇒Check(評価)⇒Action(見直し)』というサイクルの中で進行管理等をおこなう「行政評価」の仕組みを適用するため、行政経営システムによる進行管理を行っております。



行政経営システムは、総合計画の体系に基づいて、施策（基本目標）・基本事業・事務事業の3階層による評価で構成され、それぞれ成果指標を設定し、管理しております。

施策・基本事業の成果に影響を及ぼす手段である事務事業については、事務事業評価表で事業コストや活動指標、成果指標による評価を行い、施策・基本事業の目的達成やコストダウン等に向けた次年度の方向性を検討する資料として活用します。その検討結果は施策・基本事業評価の次年度方向性に反映されます。この「西予市まちづくり報告書」では施策単位ごとに評価結果をまとめて報告します。

## 2 施策体系

【基本計画】

基本計画の政策体系に基づく事業

### しごとづくり

#### 1 - 商工業の振興

- 空き店舗・空き地活用の推進
- 事業所の経営支援
- 企業誘致と創業支援

#### 4 - 水産業の振興

- 水産物流通円滑化の推進
- 水産業の担い手育成
- 漁港の整備と維持管理

#### 2 - 農業の振興

- 持続的な農業経営への基盤づくり
- 地産・地消の推進
- 経営安定化への支援
- 畜産・酪農の推進
- 特産品・産地化の推進

#### 5 - 観光の振興

- 観光施設の活用と適正な管理
- 観光推進組織の強化
- イベントによる観光の促進
- ジオパークの普及推進

#### 3 - 森林保全と林業の振興

- 林業事業者の育成支援
- 林業環境の基盤整備
- 森林除間伐の推進
- 市産材の活用促進

ひとづくり

1 - 子育て支援の推進

- 幼保機能の充実／保育サービスの充実
- 全ての子どもが健やかに育つ支援
- 子育てで家庭への経済援助
- 家族形成の支援

2 - 学校教育の充実

- 確かな学力の育成
- 健やかな体の育成
- 豊かな心を育む
- 教育環境の整備
- 地域の特色を活かした学習の推進
- 地域と共にある学校づくり
- 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

3 - 健康づくりの推進

- 早期発見・早期治療の促進
- 生活習慣の改善による疾病予防
- 心の健康づくり
- 母子の健やかな成長支援

4 - 継続的な医療体制づくりの推進

- 地域医療の継続的運営への取組み
- 救急医療の確保
- 国民健康保険財政の健全運営

5 - 火災・救急体制の整備

- 常備消防・救急体制の確保
- 常備消防施設整備の整備
- 警防・予防体制の充実
- 消防団活動の推進

6 - 高齢者福祉・介護保険の推進

- 社会参加促進と連携による見守りの推進
- 介護予防の推進
- 地域包括ケアシステムの推進
- 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり
- 介護保険の適正利用

7 - 障がい者福祉の推進

- 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進
- 障がい者への経済援助
- 障がいに対する理解の推進
- 社会参加の促進

ひとづくり

8 - セーフティネットの確保と地域福祉の推進

自立支援と適正な生活保護

生活困窮者対策の推進

インフォーマルサービスの推進

窓口業務のワンストップ化

11 - スポーツの振興

スポーツ推進の基盤整備

スポーツ機会の充実

競技スポーツの支援

スポーツ施設の管理と利用促進

9 - 生涯学習の推進

生涯学習施設の管理

生涯学習機会の充実

地域・学校との連携

12 - 文化の振興

文化財の保護

文化施設の適正化と維持管理

特色のある文化施策の取組み

10 - 人権の尊重と男女共同参画の推進

人権教育の推進

人権の擁護

男女共同参画の推進

まちづくり

1 - 持続的な市域へのデザイン

- 市街地整備及びコンパクトシティの推進
- 地域計画の策定によるまちづくり
- 遊休資産の有効活用
- 公園の維持管理
- 国際化・地域間交流の推進
- 市内高等学校の魅力化
- 大学連携の推進

2 - 市民協働の推進

- コミュニティ施設の管理・再編
- 支所・公民館機能の再編
- 地域主導の地域づくり
- 市民活動の活性化

3 - 防災・減災対策の推進

- 地域防災力の強化
- 防災情報システムの整備
- 空き家の安全管理

4 - 交通安全・防犯対策の推進

- 交通安全対策の推進
- 防犯対策の推進
- 被害に合わない・被害を軽減する取組みの推進

5 - 道路・橋梁整備と維持管理

- 道路の整備と維持管理
- 橋梁の整備と維持管理

6 - 水道水の安定供給

- 水道施設の整備・更新
- 安定した上水道経営の推進
- 水質の保全

7 - 汚水処理の推進

- 汚水処理施設・管渠の維持管理
- 安定した下水道経営の推進
- 汚水処理施設への接続促進

8 - 自然環境・生活環境の保全

- 適正な廃棄物処理
- 減量化・資源化の推進
- 生活環境の改善
- 自然への負荷低減
- 生物多様性の保全・推進

9 - 地域情報化と情報発信力の向上

- ICT利活用の推進
- 情報提供及び発信の強化
- 庁内システムの整備と管理

行財政

1 - 持続的な行政経営への取組み推進

財政運営の健全化

信頼される職員・組織・人事管理

成果志向・効率的な仕事の推進

移住・定住・安住への取組み推進

公共施設マネジメントの推進

情報公開と保護

適切な事務の執行



### 3 令和6年度の評価概要

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和6年度の成果指標動向は、以下のとおりとなっています。

評価種別		対基準値の評価		対前年度の評価	
☀	順調・良好な指標	15	32.6%	11	23.9%
☁	現状維持・遅延傾向の指標	14	30.4%	19	41.3%
☂	順調・良好でない指標	14	30.4%	11	23.9%
—	比較不可の指標	3	6.5%	5	10.9%
合計		46	100%	46	100%

#### 【①基準値 (R1) と比較した政策別の成果指標の動向】

政策	評価種別				施策の成果指標
	☀	☁	☂	—	
					☀：順調・良好な指標 ☁：現状維持・遅延傾向の指標 ☂：順調・良好でない指標 —：比較不可の指標
産業	3	1	5	0	☀：第2次産業市民総生産額 ☁：第3次産業市民総生産額 ☂：農業市内総生産額 ☂：農業所得 ☀：林業市内総生産額 ☂：林業経営体数 ☀：水産業市内総生産額 ☂：水産業経営体数 ☂：観光入込客数
生活	6	9	6	1	☁：この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 ☁：子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 ☂：子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 ☀：学校生活に満足している児童割合（小学生） ☂：学校生活に満足している生徒割合（中学生） ☁：平均自立期間（男性） ☁：平均自立期間（女性） ☁：標準化死亡比（SMR） 男性 ※5年毎 ☁：標準化死亡比（SMR） 女性 ※5年毎 ☂：市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 ☀：国民健康保険の法定外繰入金額 ☂：年間火災発件数 ☁：自立高齢者割合 ☂：障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合（分母から重度障がい者を除く） ☁：在宅で生活している障がい者の割合 —：法定受託事業のため「なし」 ☀：生涯学習活動を行っている市民の割合 ☂：最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 ☁：女性の就業割合 ☀：西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 ☀：文化施設・文化事業の入場者・参加者数（文化会館、資料館・美術館、公民館） ☀：毀損・消滅した有形・無形文化財数
安全	5	4	2	1	☀：都市マスタープラン進捗率 ☂：自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 —：市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 ☀：交通事故発件数 ☁：幹線道路に満足している市民の割合 ☁：生活道路に満足している市民の割合 ☂：水道水が常に安心・安全に使えると思う市民の割合 ☀：汚水処理人口普及率 ☀：最終処分量 ☀：生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 ☁：自然環境に関する満足度 ☁：市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	1	0	1	1	—：標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 ☂：効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 ☀：総合計画（施策・基本事業）の成果指標向上割合（対基準値）

【②前年度 (R5) と比較した政策別の成果指標の動向】

政策	評価種別				施策の成果指標
	☀	☁	☔	—	
政策					<ul style="list-style-type: none"> <li>☀: 順調・良好な指標</li> <li>☁: 現状維持・遅延傾向の指標</li> <li>☔: 順調・良好でない指標</li> <li>—: 比較不可の指標</li> </ul>
産業	2	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>☀: 第2次産業市民総生産額</li> <li>☁: 第3次産業市民総生産額</li> <li>☁: 農業市内総生産額</li> <li>☔: 農業所得</li> <li>☔: 林業市内総生産額</li> <li>☁: 林業経営体数</li> <li>☀: 水産業市内総生産額</li> <li>☔: 水産業経営体数</li> <li>☁: 観光入込客数</li> </ul>
生活	6	10	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>☁: この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合</li> <li>☁: 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合</li> <li>☁: 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合</li> <li>☔: 学校生活に満足している児童割合 (小学生)</li> <li>☁: 学校生活に満足している生徒割合 (中学生)</li> <li>☁: 平均自立期間 (男性)</li> <li>☁: 平均自立期間 (女性)</li> <li>— 標準化死亡比 (SMR) 男性 ※5年毎</li> <li>— 標準化死亡比 (SMR) 女性 ※5年毎</li> <li>☔: 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合</li> <li>☀: 国民健康保険の法定外繰入金額</li> <li>☔: 年間火災発生件数</li> <li>☔: 自立高齢者割合</li> <li>☀: 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がいの者の割合 (分母から重度障がいの者を除く)</li> <li>☁: 在宅で生活している障がいの者の割合</li> <li>— 法定受託事業のため「なし」</li> <li>☀: 生涯学習活動を行っている市民の割合</li> <li>☁: 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数</li> <li>☁: 女性の就業割合</li> <li>☀: 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数</li> <li>☀: 文化施設・文化事業の入場者・参加者数 (文化会館・資料館・美術館・公民館)</li> <li>☀: 毀損・消滅した有形・無形文化財数</li> </ul>
まち	2	5	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>☀: 都市マスタープラン進捗率</li> <li>☔: 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合</li> <li>— 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合</li> <li>☔: 交通事故発生件数</li> <li>☁: 幹線道路に満足している市民の割合</li> <li>☁: 生活道路に満足している市民の割合</li> <li>☔: 水道水が常に安心・安全に使えらると思う市民の割合</li> <li>☁: 汚水処理人口普及率</li> <li>☀: 最終処分量</li> <li>☔: 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数</li> <li>☁: 自然環境に関する満足度</li> <li>☁: 市内の情報環境が整っていると思う市民割合</li> </ul>
行政	1	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合</li> <li>☔: 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合</li> <li>☀: 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)</li> </ul>

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和6年度の目標達成度は、以下のとおりとなっています。

評価種別		目標達成度の評価	
達成	総合計画の目標値を達成している	9	19.6%
高	総合計画目標値達成率75%-100%未満	4	8.7%
中	総合計画目標値達成率50%-75%未満	6	13.0%
低	総合計画目標値達成率0%-50%未満	25	54.3%
—	比較不可の指標	2	4.3%
合計		46	100%

【③政策別の目標達成度の動向】

政策	評価種別					施策の成果指標
	達成	高	中	低	—	
産業	4	0	0	5	0	達成：総合計画の目標値を達成している 高：総合計画目標値達成率75%-100%未満 中：総合計画目標値達成率50%-75%未満 低：総合計画目標値達成率0%-50%未満 —：比較不可の指標 達成 第2次産業市民総生産額 達成 第3次産業市民総生産額 達成 農業市内総生産額 低 農業所得 達成 林業市内総生産額 低 林業経営体数 低 水産業市内総生産額 低 水産業経営体数 低 観光入込客数
生活	5	1	2	13	1	低 この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 低 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 低 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 達成 学校生活に満足している児童割合（小学生） 中 学校生活に満足している生徒割合（中学生） 低 平均自立期間（男性） 低 平均自立期間（女性） 低 標準化死亡比（SMR） 男性 ※5年毎 低 標準化死亡比（SMR） 女性 ※5年毎 低 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 達成 国民健康保険の法定外繰入金額 低 年間火災発生件数 達成 自立高齢者割合 低 障がいの特性及びその環境に応じて就業している障がいの者の割合（分母から重度障がいの者を除く） 低 在宅で生活している障がいの者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 低 生涯学習活動を行っている市民の割合 低 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 中 女性の就業割合 達成 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 高 文化施設・文化事業の入場者・参加者数（文化会館、資料館・美術館、公民館） 達成 毀損・消滅した有形・無形文化財数
環境	2	2	4	4	0	中 都市マスタープラン進捗率 低 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 低 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 低 交通事故発生件数 中 幹線道路に満足している市民の割合 中 生活道路に満足している市民の割合 低 水道水が常に安心・安全に使えらると思う市民の割合 高 汚水処理人口普及率 達成 最終処分量 達成 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 中 自然環境に関する満足度 高 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	0	0	0	2	1	— 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 低 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 低 総合計画（施策・基本事業）の成果指標向上割合（対基準値）

**※比較不可の主な理由**

- ・指標の増減が成果と言えない指標のため  
例) 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合
- ・実績値の取得が数年毎となる指標のため  
例) 標準化死亡比 (SMR)

#### 4 施策の進捗状況

今回の報告は、第2次総合計画で掲げた以下に記載している政策単位で、その政策を実現するための手段である施策・基本事業の「成果指標値の推移」、「成果指標に対する評価」、「特記事項」等を各施策の主管課・関係課が記載、評価しています。

##### (1) 報告書の見方

① **政策 01 しごとづくり**  
**施策 01 商工業の振興**

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
 市民、市内事業者、就職希望者

意図(どのような状態にしたいか)  
 商工業の発展により地域が活性化し、就業機会も拡充されます。

② 第2次産業市民総生産額(百万円)  
 ① 上がると良い指標

③ 指標の動き

後期基準値	16,036	(百万円)
R2実績	20,319	
R3実績	23,551	
R4実績	18,174	
R5実績	16,643	
R6実績	17,953	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	16,700	

④ 対基準値  
 向上  
 対前年度  
 向上  
 目標達成度  
 達成

⑤ 指標値の注釈

特記事項  
 コロナ禍からの脱却により経済活動の好循環が見込める。

①総合計画の各分野における施策や基本事業の名称を記載しています。

②施策・基本事業に係る成果指標を記載しています。

「成果指標」とは、施策や基本事業の達成度を示すモノサシです。

③令和2年度から令和6年度の実績値と、総合計画にも記している当指標の目標値を記載しています。

④対基準値・・・令和6年度の実績値を基準値（令和元年度）と比較し、「☀️向上」「🟡横ばい」「☔️低下」「—比較不可」の4種で評価しています。

対前年度・・・令和6年度の実績値を前年度（令和5年度）と比較し、「☀️向上」「🟡横ばい」「☔️低下」「—比較不可」の4種で評価しています。

目標達成度・・・目標値と基準値（令和元年度）の差を、令和6年度どれだけ改善することができたか、「達成」「高」「中」「低」「-」の5種で評価しています。

⑤担当課が特記事項を記載しています。

## 5 施策・基本事業の評価結果

次ページより、施策・基本事業ごとの評価結果をお示ししております。

政策 01 しごとづくり

施策 01 商工業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、市内事業者、就職希望者

意図(どのような状態にしたいのか)  
商工業の発展により地域が活性化され、就業機会も拡充されます。

指標①	第2次産業市民総生産額(百万円)		経済振興課	対基準値
	上がるが良い指標			☀️ 向上
指標の動き	後期基準値	16,036 (百万円)		対前年度
	R2実績	20,319		☀️ 向上
	R3実績	23,551		☀️ 向上
	R4実績	18,174		☀️ 向上
	R5実績	16,643		☀️ 向上
	R6実績	17,953		☀️ 向上
	R7実績			☀️ 向上
	R8実績			☀️ 向上
	R8目標値	16,700		👑 達成

指標値の注釈

特記事項  
コロナ禍からの脱却により経済活動の好循環が見込める。

指標②	第3次産業市民総生産額(百万円)		経済振興課	対基準値
	上がるが良い指標			☁️ 横ばい
指標の動き	後期基準値	79,708 (百万円)		対前年度
	R2実績	79,515		☁️ 横ばい
	R3実績	79,101		☁️ 横ばい
	R4実績	76,174		☁️ 横ばい
	R5実績	76,023		☁️ 横ばい
	R6実績	77,479		☁️ 横ばい
	R7実績			☁️ 横ばい
	R8実績			☁️ 横ばい
	R8目標値	78,300		🏢 高

指標値の注釈

特記事項  
コロナ禍からの脱却により経済活動の好循環が見込める。

政策 01 しごとづくり

施策 01 商工業の振興

基本事業 01 空き店舗・空き地活用の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	空き店舗・空き地活用件数(計画期間累計)(件) 上がると良い指標 経済振興課	5	3	5	2	5	5	5	コロナ禍からの脱却により、新規及び規模拡大等の計画が見込め、事業推進が図れたと考えられる。

基本事業 02 事業所の経営支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	黒字化している事業所割合(法人市民税の法人税割を納めている事業所割合)(%) 上がると良い指標 経済振興課	42	43	44	44	45	40	45	世界情勢に伴う景気後退や、物価高騰など経営環境は安心できない状況。
指標②	後継者不足による廃業件数(計画期間累計)※自主的廃業は除く(継続したいが、できないもののみ)(件) 下がると良い指標 経済振興課	10	10	3	7	3	13	10	各事業者支援等により、ある程度の廃業件数は抑制できているが、高齢化は進行している状況。

基本事業 03 企業誘致と創業支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	企業誘致及び創業件数(計画期間累計)(件) 上がると良い指標 経済振興課	2	0	0	0	0	2	5	西予市企業誘致条例に基づく指定企業数を指標値としており、令和2年度以降実績がない状況が続いていたが、令和6年度に目標数の新規創業があった。
指標②	企業誘致支援及び創業支援により生み出された雇用者数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 経済振興課	81	54	0	0	0	0	119	西予市企業誘致条例に基づく雇用奨励金の対象者数が指標値となっており、1年以上の雇用が条件のため、来年度記載となる。

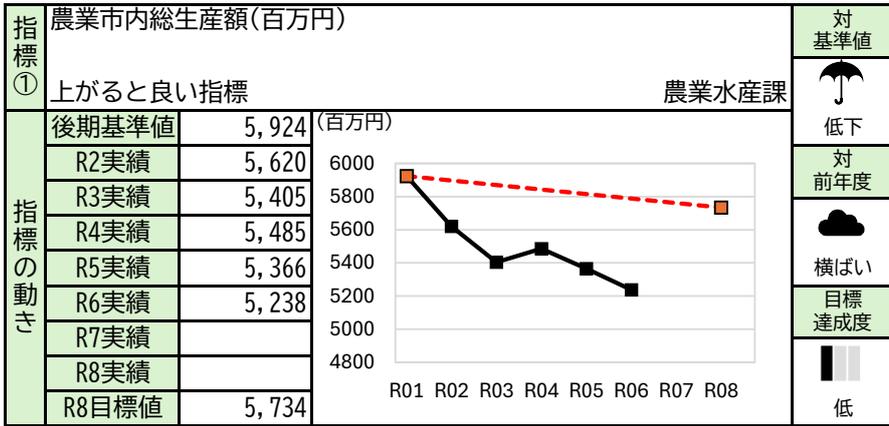
政策 01 しごとづくり

施策 02 農業の振興

■施策の目的と成果状況

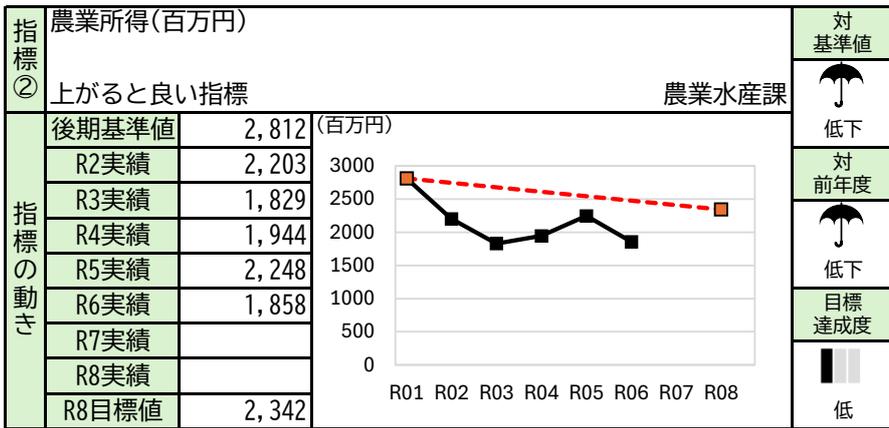
対象(誰、内を対象としているか)  
市内農業者

意図(どのような状態にしたいのか)  
持続可能な生産基盤の強化により、農業振興が図られています。



指標値の注釈  
実績値はN-2年度

特記事項  
農業従事者高齢化、農業所得低下の中でも耕種・畜産生産額は横ばい



指標値の注釈  
実績値はN-2年度

特記事項  
病害虫・鳥獣被害のほか、気象に起因する農業災害、農産物の適正な価格形成等、要因は多岐にわたる。

政策 01 しごとづくり

施策 02 農業の振興

基本事業 01 持続的な農業経営への基盤づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	農地利用集積面積(計画期間累計)(ha) 上がると良い指標 農業水産課	1,286	1,497	1,915	1,741	1,912	1,914	1,500	農地の利用権設定が進んでいる。今後も、農地中間管理事業等の利用を促進して改善に努める。
指標②	農地所有適格法人数(法人) 上がると良い指標 農業水産課	23	19	19	23	24	27	24	前年度より農地の所有を予定している3法人の増加があった。今後は、制度の周知を図り実績値の向上に努める
指標③	新規就農者数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 農業水産課	32	36	38	40	45	54	47	前年度より新規就農者が9名の増加があった。今後も増加していく見込みである。

基本事業 02 地産・地消の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	農産物直売所(どんぶり館)の販売額(百万円) 上がると良い指標 農業水産課	369	381	374	389	405	754	380	販売額が昨年と比べ大幅に増加した。今後も誘客イベントの実施や、近接した「ちぬやパーク」との相乗効果等により販売増加につなげたい。
指標②	西予市給食センター産食材使用率(%) 上がると良い指標 農業水産課	15.5	18.3	16.8	22.8	20.9	23.9	16.2	地域食材活用に留意することで、使用率の向上を図っている。

基本事業 03 経営安定化への支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	認定農業者の所得平均(万円) 上がると良い指標 農業水産課	304	439	372	358	328	387	380	農業所得は市場価格に大きく左右されるため、増減理由の判断は難しい。今後も、農業経営改善計画の目標を達成するように指導に努める。
指標②	野菜安定対策事業受給者延べ人数(人) その他 農業水産課	305.0	78.0	284.0	150.0	0.0	-	300.0	令和5年度より市単独事業を廃止したことに伴い測定不能。令和6年度は県内広域の事業として、負担金を支払う形で実施した。

基本事業 04 畜産・酪農の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	家畜頭羽数(千頭羽) 上がると良い指標 農業水産課	469	485	431	489	485	458	469	高齢化・飼料高騰などの影響により減少。
指標②	畜産・酪農経営体数(件) 上がると良い指標 農業水産課	145	149	148	140	131	123	145	高齢化・飼料高騰などの影響により減少。

基本事業 05 特産品・産地化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	ジオの至宝(特産品)の認定数(件) 上がると良い指標 経済振興課	9	11	11	11	11	11	15	夏と冬にジオの至宝の募集を行っているが、令和6年度は申請が無かった。四国西予ジオパーク物産部会を3回開催し、事業者への声掛けや産品の発掘等を行っており、引き続き新たな産品の発掘と魅力的な商品の開発を支援していきたい

政策 01 しごとづくり

施策 03 森林保全と林業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、市内林業者

意図(どのような状態にしたいのか)  
健全な森林を継続的に育成し、水源のかん養や災害の防止など公益的な働きを發揮しています。

指標①	林業市内総生産額(百万円)		林業課	対基準値
	上がるが良い指標			☀️
指標の動き	後期基準値	722 (百万円)		対前年度
	R2実績	678		☔️
	R3実績	721		☔️
	R4実績	680		☔️
	R5実績	854		☔️
	R6実績	786		☔️
	R7実績			☔️
	R8実績			☔️
	R8目標値	600		👑

指標値の注釈  
実績値はN-2年度

特記事項  
令和3年度から始まった、ウッドショックの影響が続いており総生産額は目標値より上回っているが、前年に比べ木材価格は高止まりから下降に推移したため前年より8%低下した。

指標②	林業経営体数(経営体)		林業課	対基準値
	上がるが良い指標			☔️
指標の動き	後期基準値	453 (経営体)		対前年度
	R2実績	122		☁️
	R3実績	122		☁️
	R4実績	122		☁️
	R5実績	122		☁️
	R6実績	122		☁️
	R7実績			☁️
	R8実績			☁️
	R8目標値	460		📊

指標値の注釈  
実績値の取得は5年毎(令和2年度、令和7年度)

特記事項  
農林業センサスにおいて、林業経営体数のうち、法人化していない経営体数が減少したため331経営体減少し、低下した状態が続いている。

政策 01 しごとづくり

施策 03 森林保全と林業の振興

基本事業 01 林業事業体の育成支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	林業事業体数(事業体) 上がると良い指標 林業課	7	6	6	6	6	6	8	基準値算定の農林業センサス2015と実績値算定の農林業センサス2020で1事業体が減っており低と評価した。
指標②	林業事業体雇用者数(人) 上がると良い指標 林業課	91	103	93	97	89	85	105	新規就業者が毎年数名ずつ増えているが、離職者もあり基準値より6%低下しており目標達成度も低とした。
指標③	自伐林家数(世帯) 上がると良い指標 林業課	22	26	33	34	34	35	25	自伐林家が増えたため対基準値は向上、目標達成度は達成としているが、自伐林家の平均年齢は高齢であること、令和6年度は死亡事例もあることから注視が必要。

基本事業 02 林業環境の基盤整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	林道・作業道の整備量(km) 上がると良い指標 林業課	853	856	857	860	863	864	864	事務事業の適切な推進より、計画通りの実績値となった。
指標②	林道の施設維持管理上の不具合件数(件) 下がると良い指標 林業課	15	12	12	3	14	21	0	林道管理上の不具合件数は、該当年度の気象状況に影響を受けやすいことから、前年度比から増加となった。
指標③	森林システムで管理している面積(ha) その他 林業課	38,453	38,435	38,435	38,435	38,435	38,435	38,453	市内森林状況調査(森林簿集計)から、令和6年度は令和5年度と比較し、実績値の増減なし。

基本事業 03 森林除間伐の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	林地残材等流通量(トン) 上がると良い指標 林業課	1,000	750	666	541	800	752	1,000	林家からの出荷は依然として減少しているが林業事業体によりペレット原木の生産量に合わせて受入出来ている。ペレット使用量は横ばいで推移しており、在庫管理と合わせ令和6年度は低下している。
指標②	森林整備年間面積(計画期間累計)(ha) 上がると良い指標 林業課	330	416	428	390	329	298	500	主伐再造林面積が少しずつ増えており、それに伴い間伐面積が減少するため総面積は低下する。

基本事業 04 市産材の活用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市産材流通量(m3) 上がると良い指標 林業課	44,062	41,551	46,165	51,441	43,735	45,111	50,000	前年度に比べ皆伐面積が増えたことにより素材生産量が増加し向上した。少しずつ皆伐が進んでおり市産材流通量は増えていく可能性がある。

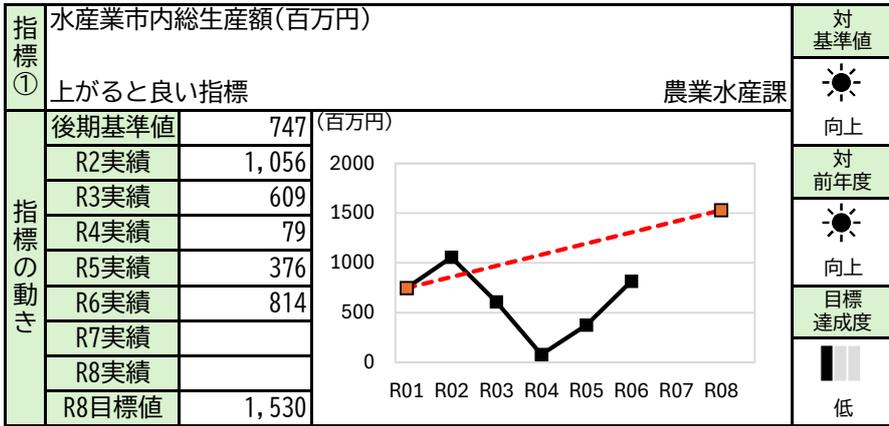
政策 01 しごとづくり

施策 04 水産業の振興

■施策の目的と成果状況

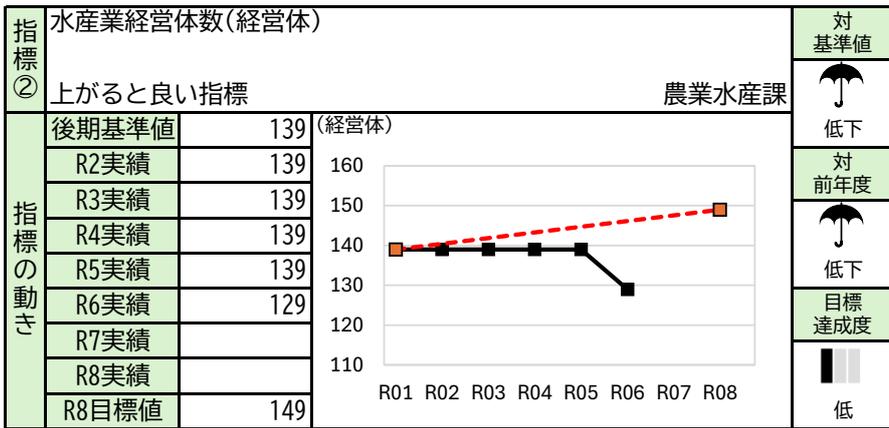
対象(誰、内を対象としているか)  
市内漁業者

意図(どのような状態にしたいのか)  
安定した漁業経営が図られています。



指標値の注釈  
実績値はN-2年度

特記事項  
コロナ渦で一時落ち込んでいたが、以前に近い状態まで回復しつつある。



指標値の注釈  
実績値の取得は5年毎(平成30年度、令和5年度)

特記事項  
漁業センサス確定値では減少。少子高齢化や人口減少、後継者不足による廃業が推測される。

政策 01 しごとづくり

施策 04 水産業の振興

基本事業 01 水産物流通円滑化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	水産業生産額(百万円) 上がると良い指標 農業水産課	1,765	1,913	510	150	400	814	1,530	コロナ渦で一時落ち込んでいたが、以前に近い状態まで回復しつつある。
指標②	水産加工品等の商品数(件) 上がると良い指標 農業水産課	0	7	7	7	7	7	8	当該年度における新規商品等はなく、6年度末でハーブ媛ヒラメも認定更新をしないこととなっている。

基本事業 02 水産業の担い手育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	水産業新規就業者数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 農業水産課	0	2	0	1	0	1	4	令和6年度より1名新規開始(漁業新規就業者等支援事業)。初期投資が大きいかかることや支援メニューが多くないため、新規就業者数の増加は容易に見込めない。

基本事業 03 漁港の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	漁港整備・改良された件数(計画期間累計)(件) 上がると良い指標 農業水産課	3	3	3	3	3	3	4	目標整備件数のうち、3件については完了済み。未済の1件については整備費用が大きいため、令和元年度から事業を実施しており、事業としての目標達成度は高い。
指標②	漁港管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数※維持管理がされている指標として、0をめざす(件) 下がると良い指標 農業水産課	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
指標③	漁港点検の判定区分で緊急措置段階(IV)の件数(件) 下がると良い指標 農業水産課	3	0	0	0	0	0	0	漁港施設における保全工事の推進にて、緊急を要する危険箇所が大幅に減少。グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度の評価は「向上」とする。

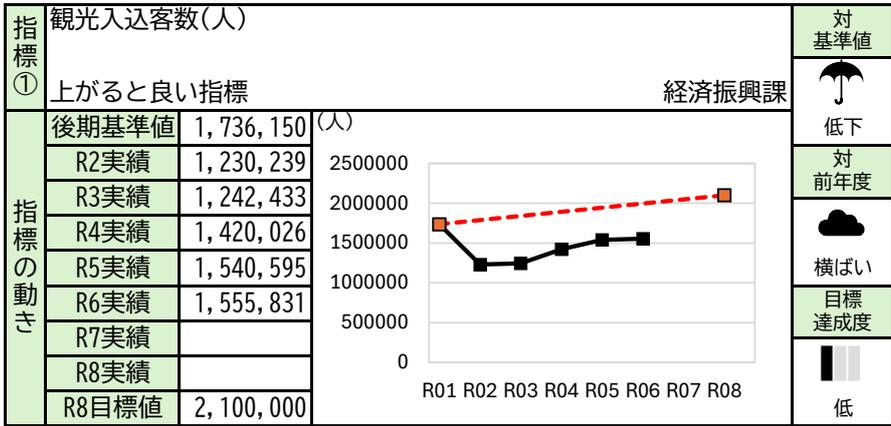
政策 01 しごとづくり

施策 05 観光の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、来訪者、関係団体

意図(どのような状態にしたいのか)  
観光客が増加し、観光産業が活気にあふれています。



指標値の注釈

特記事項  
令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症の位置付けとなり、人流が戻りつつあることに伴い、観光入込客数も回復傾向。

政策 01 しごとづくり

施策 05 観光の振興

基本事業 01 観光施設の活用と適正な管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	観光施設の年間来場者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	1,660,392	1,222,765	1,236,167	1,403,096	1,493,306	1,505,776	2,000,000	新型コロナウイルス感染症が5類感染症の位置付けとなり人流が回復したことに伴い、来場者数も回復傾向。
指標②	宿泊施設の年間利用者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	38,084	51,713	68,504	24,607	30,311	34,478	40,000	新型コロナウイルス感染症が5類感染症の位置付けとなり人流が回復したことに伴い、宿泊者数も増加。

基本事業 02 観光推進組織の強化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	観光推進組織主体のイベント等事業数(事業) 上がると良い指標 経済振興課	4	0	1	2	3	4	4	れんげまつり、かっぱまつり、奥地の海のかーにばる、乙亥大相撲について開催できた。
指標②	観光(せいよじかん)年間アクセス数(件) 上がると良い指標 経済振興課	53,235	118,101	166,129	183,374	202,101	208,228	240,000	R4～5年度にデジタルマーケティングに係るコンサルティングを受けたことで、HP動線や更新回数、掲載内容の整理やSNSとの連動等を行い、複合連動的な情報発信ができています。

基本事業 03 イベントによる観光の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	イベント入込客数(人) 上がると良い指標 経済振興課	62,808	7,078	5,566	12,630	33,717	35,795	70,000	R4に新型コロナウイルス感染症が5類感染症の位置付けになったことに伴い、イベント活動が再開され回復傾向にある。
指標②	観光フェアによるパンフレット等配布数(冊) 上がると良い指標 経済振興課	5,000	0	500	3,000	3,000	3,000	20,000	せとうち旬彩館(東京都)や東京都庁、中野区、愛媛県大阪事務所等々での観光フェアの際に、パンフレットの配布を行った。フェアでの配布実績は3,000冊であるが、施設等でのラック配置数を含めると年間18,000部は配布している状況。

基本事業 04 ジオパークの普及推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	ガイドが案内した案内者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	504	635	697	1,022	753	858	1,500	昨年比14%の増となっており順調に利用者が増加しているものの目標値には届いていない。今後も目標に近づけるよう四国西予ジオパークのPRと受け入れ態勢を整えていく必要がある。
指標②	ジオの至宝認定件数(件) 上がると良い指標 経済振興課	9	11	11	11	11	11	15	夏と冬にジオの至宝の募集を行っているが、令和6年度は申請が無かった。四国西予ジオパーク物産部会を3回開催し、事業者への声掛けや製品の発掘等を行っており、引き続き新たな製品の発掘と魅力的な商品の開発を支援していきたい。

政策 02 ひとつづくり

施策 01 子育て支援の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
保護者、子ども

意図(どのような状態にしたいのか)  
子どもたちが、すくすくところもからだも健やかに成長している。

指標① この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合(%)  
上がると良い指標 子育て支援課

後期基準値	94.2	(%)
R2実績	96.0	
R3実績	96.1	
R4実績	93.5	
R5実績	92.3	
R6実績	92.8	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	100.0	

対基準値  
横ばい  
対前年度  
横ばい  
目標達成度  
低

指標値の注釈

特記事項  
令和5年度から0.5ポイント増加したが、目標値に達していない。各健診や訪問等で保護者の相談に応じ、安心して育児ができる環境を整えていく。

指標② 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合(%)  
上がると良い指標 子育て支援課

後期基準値	72.6	(%)
R2実績	76.3	
R3実績	74.6	
R4実績	73.2	
R5実績	72.6	
R6実績	71.3	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	100.0	

対基準値  
横ばい  
対前年度  
横ばい  
目標達成度  
低

指標値の注釈

特記事項  
令和5年度から1.3ポイント低下はしたが、微減の範囲である。健診や相談にて、保護者の不安を傾聴し、安心して育児が行える環境作りを行っている。今後も継続して実施し、保護者の不安軽減に努める。

指標③ 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合(%)  
上がると良い指標 子育て支援課

後期基準値	93	(%)
R2実績	92	
R3実績	85	
R4実績	88	
R5実績	86	
R6実績	87	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	95	

対基準値  
低下  
対前年度  
横ばい  
目標達成度  
低

指標値の注釈

特記事項  
各事業の子育て支援達成割合の平均が、後期基準値より6ポイント減少している。計画事業は、概ね予定どおり実施できているが、未実施事業等があるため基準値より低下している。

政策 02 ひとつづくり

施策 01 子育て支援の推進

基本事業 01 幼保機能の充実／保育サービスの充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	待機児童数(保育所等)(人) 下がると良い指標 子育て支援課	0	0	0	0	0	0	0	対前年度及び対基準値は横ばいであるが、実績値は0であり、目標は達成している。加速度的な少子化の進行、保育士不足の深刻化が顕著である現状において、今後の待機児童の経過を注視し、引き続き安定した保育の提供に努める。
指標②	保育所の満足度(%) 上がると良い指標 子育て支援課	56.8	83.7	83.7	83.0	83.0	83.0	90.0	保育行政の推進にあたり、児童の保護者を対象に、令和5年度「市内保育所等満足度調査に関するアンケート」を実施した。その結果、「大変満足」「ほぼ満足」の割合が83.0%の割合であった。今後も安全安心な保育の提供に努める。
指標③	子育て支援サービスを利用した延べ人数(人) 上がると良い指標 子育て支援課	9,766	6,565	5,221	4,668	4,820	6,276	9,800	前年度から約1,500人のサービス利用者の増加により、対前年度は向上し目標は達成とした。今後、出生数や在宅児数の減少が進行すると想定されるが、適切なサービスを提供できる体制の維持に努める。

基本事業 02 全ての子どもが健やかに育つ支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	社会性の発達過程を知っている保護者割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	93.3	89.2	91.7	93.3	89.7	-	95.0	R6年度から成育医療等基本方針に基づく評価指標項目に変更があり、集計していない。子どもの発達を促すため、健診や相談において、子どもの発達について普及啓発を行っている。今後も継続して普及啓発を行う。
指標②	育てにくさを感じたときに対処できる保護者割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	89.9	84.4	88.0	81.1	78.0	70.2	95.0	令和5年度から7.8ポイント低下し、目標値に達していない。健診において子どもの発達や発育を確認し、必要時は継続した支援を行っている。今後も継続して支援を行い、保護者の不安軽減と子どもの発達を促す取り組みを行う。
指標③	地域における子育て支援施設利用者数(人) 上がると良い指標 子育て支援課	558	377	232	205	181	223	459	昨年度より利用者(月平均)が増加したものの、基準値設定時以降各種感染症の蔓延による利用控えや、出生数や在宅児の減少に伴い、目標値には達していない。

基本事業 03 子育て家庭への経済援助

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	児童手当支給児童の割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	100.0	99.9	100.0	99.0	100.0	100.0	100.0	令和6年度は、全受給者に児童手当を支給することができ、実績値は100%となった。グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値100%を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
指標②	ひとり親世帯等への支援率(児童扶養手当、ひとり親医療受給率)(%) 下がると良い指標 子育て支援課	80.0	78.6	77.8	73.9	66.7	64.17	78.0	児童扶養手当受給者数は、所得制限の緩和により増加しているが、少子化による新規申請者の減少と、年齢到達や所得税課税による喪失のため、ひとり親家庭医療の受給者数は減少している。

基本事業 04 家族形成の支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	出生数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 子育て支援課	192	163	164	146	122	120	180	人口減少に伴い出生数は減少しているが、婚姻届出数は前年度と変化がないことから、出産に踏み切れない世帯も多いと考えられる。今後は、県連携事業や結婚新生活事業などの利用促進を図り、出生数の増加に努める。
指標②	婚姻件数(市内届出分)(件) 上がると良い指標 子育て支援課	69	76	72	73	73	74	60	横ばいの婚姻数となっている。結婚新生活支援事業の認知度も上がってきていると思われるので、引き続き結婚新生活支援事業について、広報や市ホームページ等で周知に努め、婚姻件数の増加を図る。

政策 02 ひとつづくり

施策 02 学校教育の充実

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
小学生、中学生、保護者、地域住民、  
教職員、学校施設

意図(どのような状態にしたいのか)  
児童生徒が充実した学校生活を送っています。

指標①	学校生活に満足している児童割合 (小学生) (%)		学校教育課	対基準値	☀
	上がるが良い指標			対前年度	☂
指標の動き	後期基準値	93.0 (%)		向上	☀
	R2実績	93.0		低下	☂
	R3実績	94.0		目標達成度	👑
	R4実績	94.3		達成	☀
	R5実績	96.9			
	R6実績	94.9			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	94.0			

指標値の注釈

特記事項  
昨年度と比べ、2.0ポイント下がったものの基準値を上回る結果であった。学校行事の精選が図られつつも、児童が自己有用感を感じられる内容の工夫が図られていることが要因の一つと考えられる。今後も学校の特徴を生かした行事の改善を図る。

指標②	学校生活に満足している生徒割合 (中学生) (%)		学校教育課	対基準値	☂
	上がるが良い指標			対前年度	☁
指標の動き	後期基準値	95.0 (%)		低下	☂
	R2実績	95.0		目標達成度	☁
	R3実績	91.0		横ばい	☁
	R4実績	94.3		中	☁
	R5実績	89.7			
	R6実績	90.0			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	96.0			

指標値の注釈

特記事項  
昨年度とほぼ横ばいで基準値を下回っている。今後は、行事の充実とともに、個に応じた生徒指導の充実を図り、生徒自身が自己有用感を感じられる学校生活となるよう改善を図る。

政策 02 ひとづくり

施策 02 学校教育の充実

基本事業 01 確かな学力の育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	全国学力・学習状況調査結果の(国語・算数総合)全国平均との差異(児童)(点) 上がると良い指標 学校教育課	1.6	1.6	-1.5	-1.4	-3.9	-2.1	3.0	令和6年度は、国語、算数ともに平均正答率が全国平均を下回ったが、令和5年度に比べ、全国平均との差は縮まっている。各校において結果の分析をもとに、授業改善に取り組んでいる。今後も各校の学力向上推進計画に基づき、児童の基礎学力の向上に努める。
指標②	全国学力・学習状況調査結果の(国語・数学総合)正答率との差異(生徒)(点) 上がると良い指標 学校教育課	3.4	3.4	-2.6	0.3	-3.4	-5.8	3.0	令和6年度は、国語、数学ともに平均正答率が全国平均を大きく下回った。各校において結果の分析をもとに、授業改善に取り組んでいる。今後も各校の学力向上推進計画に基づき、児童の基礎学力の向上に努める。
指標③	授業がわかると答えた児童割合(国語と算数の平均)(%) 上がると良い指標 学校教育課	46.6	46.6	41.4	37.5	41.0	39.4	50.0	令和6年度は、国語、算数の授業がよくわかると回答した児童の割合は約40%であり、令和5年度とほぼ同程度の割合だった。各校においては、今後も調査結果の分析を丁寧に行うとともに、授業改善に積極的に取り組み、児童にとってわかりやすい授業の実現を目指す。
指標④	授業がわかると答えた生徒割合(国語と算数の平均)(%) 上がると良い指標 学校教育課	35.5	35.5	34.4	39.8	32.6	32.4	40.0	令和6年度は、国語、数学の授業がよくわかると回答した生徒の割合は全国平均とほぼ同等だった。各校においては、今後も調査結果の分析を丁寧に行うとともに、ICTの活用を積極的に行うなど、授業改善に取り組む、生徒にとってわかりやすい授業の実現を目指す。

基本事業 02 健やかな体の育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	全国体力・運動能力調査の全国平均点との差異:小学5年生(ポイント) 上がると良い指標 学校教育課	1.11	1.11	2.28	1.91	2.61	1.51	3.0	小学校5年生の男女とも、全国平均、愛媛県平均を上回る結果となった。良好な結果が今後も継続できるよう、各校の体力向上計画に基づき、児童の体力向上に取り組む。
指標②	全国体力・運動能力調査の平均点との差異:中学2年生(ポイント) 上がると良い指標 学校教育課	2.84	2.84	0.93	2.48	1.39	2.04	3.0	中学校2年生全体の結果としては、全国平均を上回った。特に女子は全国平均を4.55ポイント上回り、良好な結果となった。男子については全国平均とほぼ同等である。良好な結果が今後も継続できるよう、各校の体力向上計画に基づき、生徒の体力向上に取り組む。
指標③	基本的な生活習慣に関して全国平均を超えている項目(設問)数(項目) 上がると良い指標 学校教育課	2	2	6	6	6	6	7	基本的な生活習慣に関する項目においては、肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国平均より多い項目が7項目中6項目あり、良好な結果となった。今後も各校において、家庭との連携を図り、基本的な生活習慣の定着に努める。

基本事業 03 豊かな心を育む

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	道徳性に関して全国平均を超えている項目(設問)数(項目) 上がると良い指標 学校教育課	5	5	6	5	6	6	6	令和6年度は、令和5年度に引き続き、全ての項目で肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国平均を上回る結果となった。各校における道徳教育の充実が図られていると考えられる。

基本事業 04 教育環境の整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	学校施設の長寿命化対策等の老朽化対策を実施した率(%) 上がると良い指標 教育総務課	42.6	44.3	45.9	52.5	55.7	57.4	50.8	多田小学校屋内運動場の改修により、前年度から1.7ポイント向上している。将来的な小学校再編を視野に入れた中で計画的な老朽化対策を実施し、安全安心な学校教育環境整備を図る。
指標②	安全で快適な学校教育環境の整備率(トイレ洋式化率)(%) 上がると良い指標 教育総務課	41.3	41.7	58.5	60.9	60.9	61.0	80.0	皆田小学校のトイレを洋式化したことにより、実績値が前年度から0.1ポイント向上したが、目標値には達していない。

基本事業 05 地域の特色を活かした学習の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	特色のある学習プログラム数(件) 上がると良い指標 経済振興課	24	21	35	35	21	26	30	令和6年度は通常実施している学習プログラムに加え、特別支援学校とジオミュージアム、愛媛県等による「ロボティクス事業」を実施し、特色ある事業実施の推進を行うことが出来た。
指標②	ジオパークを活用し学習した児童の延べ人数(市外含む)(人) 上がると良い指標 経済振興課	402	491	535	818	687	956	520	新たな学習教材の整備や受け入れ態勢の構築が進み、多くの学校にジオパークを活用した学習を体験いただく事が出来た。
指標③	ジオパークを活用し学習した生徒の延べ人数(市外含む)(人) 上がると良い指標 経済振興課	573	295	562	596	824	306	600	令和5年度に大きくジオミュージアム等を利用いただいた学校が増えたことによる反動なのか大幅な低下となった。年度ごとに差異が出ないようジオ教育の定着を進めたい。

基本事業 06 地域と共にある学校づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	コミュニティ・スクールの導入している学校数(校) 上がると良い指標 学校教育課	2	8	16	17	17	17	17	すべての学校で導入できており、地域とともに魅力ある学校づくりを進めることができた。

基本事業 07 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	登下校時における事故発生件数(件) 下がると良い指標 学校教育課	11	9	7	4	4	4	0	自転車走行中の事故が4件発生しており、内1件が自損事故であった。程度は軽症2件、重症2件であり、全ケースでヘルメットを着用していた。今後も児童・生徒が安全に通学や移動ができるよう、学校での交通安全指導の徹底と関係課、警察との連携を図っていく。
指標②	待機児童数(放課後児童クラブ)(%) 下がると良い指標 子育て支援課	0	3	0	0	0	4	0	令和6年5月1日時点での待機児童数は15人となったが、児童の状況の変化による取りやめや長期休暇後の登録の空き状況等により、最終的な待機児童数は4人となったが希望者全てが利用することができなかった。
指標③	放課後子ども教室年間利用者延人数(人) 上がると良い指標 まなび推進課	4,641	4,727	7,463	6,517	6,286	8,858	5,000	令和6年度は過去最多の人数が参加した。今後も地域と連携し、活動の充実に努める。

政策 02 ひとづくり

施策 03 健康づくりの推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	市民
------------------	----

意図(どのような状態にしたいのか)  
市民が元気で長生きし、安心して生き生きと生活を送っています。

指標①	平均自立期間(男性)(歳)	健康づくり推進課	対基準値	横ばい
指標の動き	上がるが良い指標		対前年度	横ばい
	後期基準値	79.1(歳)	目標達成度	低
	R2実績	79.1		
	R3実績	79.6		
	R4実績	80.4		
	R5実績	79.4		
	R6実績	79.8		
	R7実績			
	R8実績			
R8目標値	81.1			

指標値の注釈

特記事項  
平均自立期間の数値は横ばい。引き続き、生活習慣病の発症・重症化予防の取り組み、心身の生活機能の維持・向上の取り組みを行っていく。

指標②	平均自立期間(女性)(歳)	健康づくり推進課	対基準値	横ばい
指標の動き	上がるが良い指標		対前年度	横ばい
	後期基準値	84.6(歳)	目標達成度	低
	R2実績	84.3		
	R3実績	84.5		
	R4実績	84.7		
	R5実績	84.6		
	R6実績	84.6		
	R7実績			
	R8実績			
R8目標値	86.6			

指標値の注釈

特記事項  
平均自立期間の数値は横ばい。引き続き、生活習慣病の発症・重症化予防の取り組み、心身の生活機能の維持・向上の取り組みを行っていく。

指標③	標準化死亡率(SMR) 男性 ※5年毎(歳)	健康づくり推進課	対基準値	横ばい
指標の動き	下がるが良い指標		対前年度	比較不可
	後期基準値	100.1(歳)	目標達成度	低
	R2実績	100.1		
	R3実績	100.1		
	R4実績	100.1		
	R5実績	101.9		
	R6実績	101.9		
	R7実績			
	R8実績			
R8目標値	99.7			

指標値の注釈  
実績値の取得は5年毎

特記事項  
平成30年から令和4年の標準化死亡率は、平成25年から平成29年と比較すると1.8増加している。心疾患・脳出血・自殺が高い傾向にあり、引き続き生活習慣病発症予防と重症化予防、こころの健康づくりの推進に努める。

指標④	標準化死亡率(SMR) 女性 ※5年毎(歳)	健康づくり推進課	対基準値	横ばい
指標の動き	下がるが良い指標		対前年度	比較不可
	後期基準値	98.4(歳)	目標達成度	低
	R2実績	98.4		
	R3実績	98.4		
	R4実績	98.4		
	R5実績	97.0		
	R6実績	97.0		
	R7実績			
	R8実績			
R8目標値	94.6			

指標値の注釈  
実績値の取得は5年毎

特記事項  
平成30年から令和4年の標準化死亡率は、平成25年から平成29年と比較すると1.4減少している。心疾患・脳出血・自殺が高い傾向にあり、引き続き生活習慣病発症予防と重症化予防、こころの健康づくりの推進に努める。

政策 02 ひとつづくり

施策 03 健康づくりの推進

基本事業 01 早期発見・早期治療の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	特定健診受診者の割合(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	36.5	29.6	33.1	33.3	33.6	34.7	45.0	令和2年度の新型コロナウイルス感染症の影響で受診率は低迷しその後は横ばい状態である。愛媛県の課題である心不全対策のため令和5年度からは心電図検査を全員実施し健診内容と保健指導の充実を図ることで健康寿命の延伸を図る。
指標②	がん検診受診者の割合(肺・胃・子宮・乳・大腸)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	11.3	9.2	10.3	9.4	9.7	9.6	25.0	検診受診率は昨年度とほぼ同様、がん発見者数も12名とほぼ例年並みであった。精検率は85.4%と過去5年の中では最も良い結果となった。今後も検診及び精密検査の受診率向上に努める。

基本事業 02 生活習慣の改善による疾病予防

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	健康のために実践している平均項目数(禁煙、運動、適正飲酒、睡眠、食事、健診受診等)(項目) 上がると良い指標 健康づくり推進課	2.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	5.0	R1と比較すると増加しているが、目標値は達成していない。今後も、生活習慣病予防対策を推進していく。

基本事業 03 心の健康づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	人口10万人当たりの自殺者数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	21.6	23.1	20.5	23.0	23.5	24.5	18.6	令和6年の自殺死亡率は17.4、年間平均は24.5である。第2次西予市自殺対策計画に沿って進めている。「こころの健康調査」を実施し、うつ状態にある人への早期対応、支援を行う。

基本事業 04 母子の健やかな成長支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	むし歯のある3歳児の割合※乳幼児の保護者育児の成果として3歳児のう歯罹患率(%) 下がると良い指標 健康づくり推進課	18.0	15.5	17.3	17.0	14.9	11.3	16.3	継続的な歯科指導を実施し、う歯罹患率の低下に努めたことで、実績値は向上している。

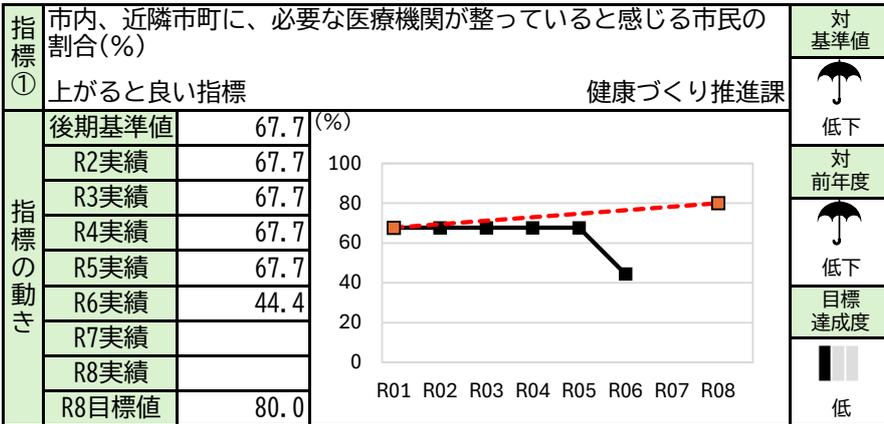
政策 02 ひとづくり

施策 04 継続的な医療体制づくりの推進

■施策の目的と成果状況

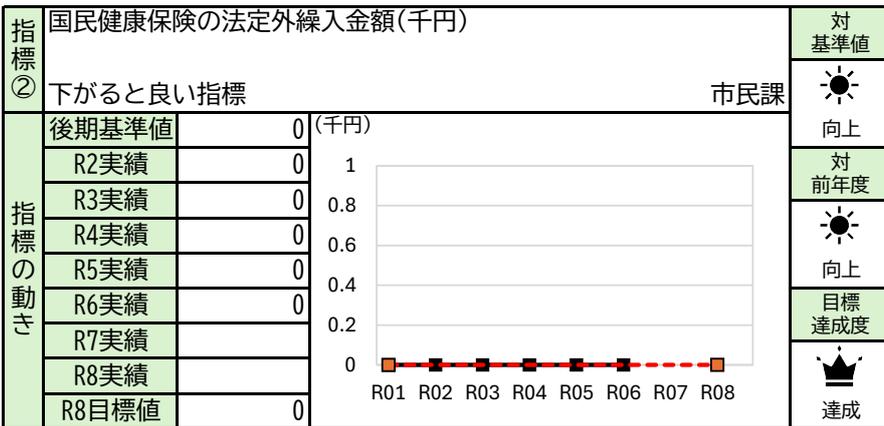
対象(誰、内を対象としているか)  
市民、両市立病院

意図(どのような状態にしたいのか)  
両市立病院が公立病院としての役割を果たしつつ、市民へ健康や安心を提供しています。



指標値の注釈

特記事項  
開業医の閉院、野村病院が無床診療所となったことでの影響などから、前回アンケートより23.3ポイントのマイナスとなった。



指標値の注釈

特記事項  
グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値 0 を目指す指標のため、対前年度、対基準値 の評価は「向上」とする。

政策 02 ひとつづくり

施策 04 継続的な医療体制づくりの推進

基本事業 01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	経常収支比率(病院会計) 市民病院(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	90.0	97.7	93.2	92.1	94.9	102.5	100.0	病院建設事業に係る減価償却、入院及び外来患者の減少による収益の減、新型コロナウイルス感染症に係る補助金の減少などがあったが、一般会計繰入金により、対前年度比8.4ポイント増の102.5%となった。
指標②	経常収支比率(病院会計) 野村病院(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	102.2	97.1	101.0	95.4	88.0	84.9	100.0	職員給与費の減少など費用圧縮されたものの、市民病院への救急集約による収益が大幅に減少し、対前年度比3.1ポイントの減となった。
指標③	病床利用率(市民病院 一般病床)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	74.8	65.3	69.5	59.8	65.0	58.6	75.0	入院患者数は前年度比6.4ポイントのマイナス(2,910人の減)となり、目標値に達していない。
指標④	病床利用率(市民病院 療養病床)(%) その他 健康づくり推進課	50.4	31.8	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	令和3年度途中から新型コロナウイルス感染症対策等により病棟閉鎖中のため、目標値の設定不可。
指標⑤	病床利用率(野村病院)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	84.5	79.9	72.1	70.8	70.3	57.3	80.0	基準値、前年度と比較して大きく低下しているものの、市民病院への救急医療の集約に向けた計画的な無床化の影響もあり、単に病床利用率が低下したとは言えない。
指標⑥	医師充足率(市民病院)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	97.6	129.6	156.2	149.9	188.2	165.9	100.0	医局人事の影響などから対前年度比で11.8%低下したものの、派遣を含む常勤医師の確保、非常勤医師の支援などにより基準値、目標値ともに上回った。
指標⑦	医師充足率(市民病院)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	116.4	110.4	134.0	114.4	150.1	139.3	100.0	対前年度比で10.8%低下したものの、臨床研修医及び非常勤医師の診療支援等により、基準値を上回った。

基本事業 02 救急医療の確保

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	休日・夜間診療所の西予市民の年間利用者数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	194	81	104	173	176	146	180	対前年度比で30人(17%)の減となった。
指標②	両市立病院が救急で受け入れた人数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	4,707	3,322	3,265	3,270	3,288	3,176	4,500	西予市民病院1,959人(うち救急車821)、野村病院1,217人(うち救急車473)の3,176人で、前年度比を3.4ポイント下回った。

基本事業 03 国民健康保険財政の健全運営

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	国民健康保険1人あたり医療費(円) 下がると良い指標 市民課	430,045	427,865	444,862	431,873	436,202	396,509	425,009	被保険者数の減少及び後期後期高齢者医療へ移行した被保険者の増加により、令和5年度と比較して医療費が減少し1人当たりの医療費も減少した。
指標②	国民健康保険収納率(%) 上がると良い指標 市民課	96.86	97.64	97.84	97.8	97.37	96.8	97.0	納税指導・文書催告・財産調査・差押・執行停止処分等を積極的に実施し、徴収困難案件については愛媛県地方税滞納整理機構へ移管して徴収を進めているが、前年度に続き低下している。

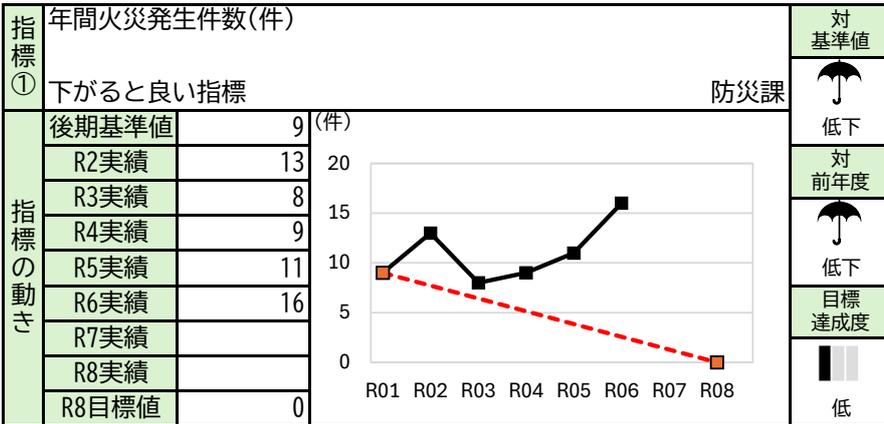
政策 02 ひとづくり

施策 05 火災・救急体制の整備

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、消防団員、消防施設、消防関係  
職員、市職員

意図(どのような状態にしたいのか)  
防火意識が高く、火災件数も減少し安心して暮らせるまちを目指していま  
す。



指標値の注釈

特記事項  
16件の火災のうち9件がその他火災であり、そのうち4件は枯草焼き等による出火であった。火災件数が前年より増加していることを踏まえ、屋外での火の取扱いに関する注意喚起を一層強化するとともに、地域住民への啓発活動を推進する必要がある。

政策 02 ひとつづくり

施策 05 火災・救急体制の整備

基本事業 01 常備消防・救急体制の確保

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	救急等の現場到着平均時間(分) 下がると良い指標 防災課	9.17	9.32	10.2	10.15	9.5	9.31	9.0	現場到着平均時間は、令和6年と比較し19秒短縮した。
指標②	救急の軽症患者搬送率(%) 下がると良い指標 防災課	34.9	33.2	33.5	36.2	37.0	33.4	30.0	軽症患者搬送率は、令和6年と比較し3.6ポイント減少した。

基本事業 02 常備消防施設設備の整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	緊急通信指令装置の修繕回数(回) 下がると良い指標 防災課	0	0	0	2	0	0	0	修繕を必要とするような故障、不具合もなく安定稼働できている。

基本事業 03 警防・予防体制の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	防火講話等実施回数(避難訓練含む)(回) 上がると良い指標 防災課	153	102	120	97	143	147	200	新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、各事業所での訓練等が実施できる体制となり微増したと考える。
指標②	防火対象物の立入検査率(%) 上がると良い指標 防災課	64	70	77	80	82	77	40	業務内の優先度を上げ、計画的に実施できている。

基本事業 04 消防団活動の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	消防団員の充足率(%) 上がると良い指標 消防総務課	96.1	96.0	95.5	92.7	92.7	91.9	100.0	人口減少に伴い、団員数も年々減少傾向にある
指標②	消防団員の災害等出動回数(回) 下がると良い指標 消防総務課	19	30	22	34	18	23	0	火災、大雨警報発令時の水防活動及び捜索活動等に従事
指標③	消防団の車両・資機材等の更新件数(件) 上がると良い指標 消防総務課	5	2	3	5	0	0	4	消防団車両の更新延期中
指標④	消防水利(消火栓、耐震性貯水槽)の整備率(%) 上がると良い指標 消防総務課	80	50	75	50	50	100	100	R6年度2か所(野村町四郎谷、三瓶町二及)整備済

政策 02 ひとつづくり

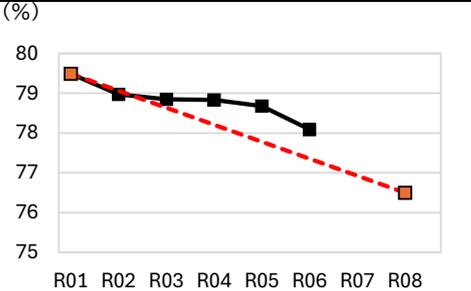
施策 06 高齢者福祉・介護保険の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
 高齢者(元気、虚弱、要支援、要介護)、地域住民

意図(どのような状態にしたいのか)  
 これまで培った地域のぬくもり(コミュニティ意識)を全ての市民が支え合う仕組み(地域包括ケアシステム, 地域共生社会)につなげていきます。

指標 ①	自立高齢者割合(%)		対 基準値	指標値の注釈	
	上がると良い指標				
指標 の 動き	後期基準値	79.49 (%)	対 前年度	横ばい	
	R2実績	78.97		横ばい	
	R3実績	78.85		横ばい	
	R4実績	78.83		横ばい	
	R5実績	78.68		横ばい	
	R6実績	78.09		横ばい	
	R7実績			目標 達成度	
	R8実績			達成	
	R8目標値	76.5			



特記事項  
 自立支援施策の効果によって自立高齢者割合の低下は抑えられている。介護予防運動教室を実施し、終了後は住民主体の通いの場となるよう働きかけ、継続した介護予防の取組を行っている。保健事業と連携しフレイル予防等の普及啓発を行っている。

政策 02 ひとつづくり

施策 06 高齢者福祉・介護保険の推進

基本事業 01 社会参加促進と連携による見守りの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	高齢者の社会参加に関する団体登録者延人数(老人クラブ、シルバー人材センター登録者数、その他)(人) 上がると良い指標 長寿介護課	5,794	5,520	5,309	4,855	4,744	4,257	4,551	会員の高齢化による会員数の減少及び新規会員の加入の減少が要因と考えられる。

基本事業 02 介護予防の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	要支援認定の新規該当者の平均年齢(歳) 上がると良い指標 長寿介護課	84.0	84.6	84.5	84.6	84.2	84.4	84.0	介護予防・生活支援サービス事業の利用や介護予防運動教室を実施し、終了後は住民主体の通いの場となるよう働きかけ、継続した介護予防の取組を行っている。保健事業と連携しフレイル予防等の普及啓発を行っている。

基本事業 03 地域包括ケアシステムの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	相談先がある高齢者の割合(%) 上がると良い指標 長寿介護課	87.2	87.2	87.2	87.2	87.2	84.8	90.0	相談しやすい環境作りも重要であると考ええる。
指標②	高齢者の権利が損なわれた件数(虐待・権利)(件) 下がると良い指標 長寿介護課	3	2	2	7	7	7	0	家庭環境及び養護者の疲労(ストレス)等も要因ではないかと考える。
指標③	日常生活支援サービスの年間延べ利用者数(人) 上がると良い指標 長寿介護課	9,157	8,874	7,101	6,899	6,118	5,428	9,954	高齢者数の減少による利用者数の減少やサービス提供事業所の減少による影響が考えられる。

基本事業 04 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	居宅サービス受給率(%) 上がると良い指標 長寿介護課	10.62	11.15	11.21	11.36	11.7	12.05	11.24	介護予防・生活支援サービス事業の利用や、ケアマネによる自立支援に向けたケアプランの作成、在宅医療と介護の連携、認知症の早期発見と早期支援などの在宅支援施策により、昨年度より0.35ポイント上がった。

基本事業 05 介護保険の適正利用(継続的な介護保険運営)

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	1人当たりの介護給付費(年額)(円) 下がると良い指標 長寿介護課	331,813	360,473	360,815	367,599	365,958	373,834	364,994	介護予防・生活支援サービス事業の利用や住民主体の通いの場の支援を行い、継続した介護予防の取組や必要なサービスが過不足なく提供されるよう介護給付適正化に取り組んでいるが、介護給付費は前年度と比べて増加している。
指標②	介護保険料収納率(現年度)(%) 上がると良い指標 長寿介護課	99.4	98.6	99.47	99.43	99.53	99.67	99.45	介護保険料は大部分が特別徴収による年金引落としとなっているため、例年高い徴収率で推移している。滞納整理に力を入れて取り組んだことで前年度比で0.14ポイント増加した。

政策 02 ひとづくり

施策 07 障がい者福祉の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、障がい者

意図(どのような状態にしたいのか)  
障がい者等の自立社会参加が促進され、安心して暮らせる福祉のまちづくりが進んでいます。

**指標①** 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く)(%)

上がるの良い指標 福祉課

後期基準値	10.0	(%)
R2実績	6.0	
R3実績	7.0	
R4実績	7.0	
R5実績	7.0	
R6実績	7.4	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	15.0	

対基準値: 低下 (傘のアイコン)

対前年度: 対前年度 (太陽のアイコン)

向上 (太陽のアイコン)

目標達成度: 目標達成度 (3本の棒グラフ)

低 (低の文字)

指標値の注釈

特記事項  
就業系サービス利用について、昨年度よりわずかに向上する結果となった。

**指標②** 在宅で生活している障がい者の割合(%)

上がるの良い指標 福祉課

後期基準値	94.0	(%)
R2実績	94.0	
R3実績	93.0	
R4実績	94.0	
R5実績	94.0	
R6実績	92.9	
R7実績		
R8実績		
R8目標値	95.0	

対基準値: 横ばい (雲のアイコン)

対前年度: 対前年度 (太陽のアイコン)

横ばい (雲のアイコン)

目標達成度: 目標達成度 (3本の棒グラフ)

低 (低の文字)

指標値の注釈

特記事項  
利用者のニーズを踏まえながら、在宅で生活しやすい環境の整備を進めていく必要があると考える。

政策 02 ひとづくり

施策 07 障がい者福祉の推進

基本事業 01 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	自立支援給付サービスの利用者数(人) 上がると良い指標 福祉課	379	384	395	396	408	432	350	障害福祉サービスは年々増加傾向である。今後も、自立支援サービス利用の需要があると考ええる。
指標②	地域生活支援事業の窓口相談等の相談者数(人) その他 福祉課	31	47	95	79	167	257	30	今後も住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、障がいのある方やそのご家族等からの、暮らし、福祉、健康、仕事など、さまざまな相談に応じる。
指標③	地域生活支援事業の利用者数(人) その他 福祉課	276	232	241	223	231	261	300	障がい者の地域での生活を支援するため引き続き状況に応じた事業を行うとともに、地域のニーズを把握しノーマライゼーションの浸透を図る。

基本事業 02 障がい者への経済援助

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	助成を受け経済的負担が軽減されている障がい者数(人) 上がると良い指標 福祉課	1,599	1,553	1,552	1,579	1,511	1,434	1,500	補装具・日常生活用具・重心医療費・交通費の利用助成者数が指標値となっており、年々一定数の利用があるため、引き続きニーズに応じた事業をおこなう。

基本事業 03 障がいに対する理解の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	障がい者法定雇用率達成企業割合(県単位)(%) 上がると良い指標 福祉課	53.7	52.8	48.9	51.9	54.7	50.2	0.0	前年比において、雇用率達成企業割合は低下している。法定雇用率は義務化されているため、各事業所が雇用率を上昇できるように県下で対策していく必要があると思われる。
指標②	障がい者(児)の権利が損なわれた件数(虐待・権利) 下がると良い指標 福祉課	0	0	2	0	0	0	0	指標に至る件数は無し。今後も啓発活動を強化し、関係機関等と連携を図り防止に努める。

基本事業 04 社会参加の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	障がい者支援事業から一般就労した障がい者数(累計)(人) 上がると良い指標 福祉課	5	6	3	3	5	5	10	法律に基づく就業制限等もなくなったことから、障がい者の就労意欲や事業所側の雇用が回復の傾向にあると考えられる。
指標②	社会参加促進事業サービス利用者数(人) 上がると良い指標 福祉課	52	51	53	70	73	69	60	当指標値は手話通訳派遣とタクシー利用助成者数。外出や社会参画の機会を確保できるが、前年比においては減少となった
指標③	福祉施設入所者の地域生活への移行(人) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	0	1	0	2	地域生活への希望があっても在宅での環境を整えるのは難しく、件数は無かった。今後も、施設入所者が円滑に地域移行できるよう、相談支援の提供体制の整備を図りたい。

政策 02 ひとつづくり

施策 08 セーフティネットの確保と地域福祉の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
最低生活が保障され安心した日常生活を送っています。

指標①	法定受託事業のため「なし」		福祉課	対基準値	—
	その他			比較不可	
指標の動き	後期基準値	—		対前年度	—
	R2実績	—		比較不可	
	R3実績	—		比較不可	
	R4実績	—		比較不可	
	R5実績	—		比較不可	
	R6実績	—		比較不可	
	R7実績	—		比較不可	
	R8実績	—		比較不可	
	R8目標値	—		目標達成度	—

指標値の注釈

特記事項

政策 02 ひとつくり

施策 08 セーフティネットの確保と地域福祉の推進

基本事業 01 自立支援と適正な生活保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	生活保護率(%) 下がると良い指標 福祉課	0.82	0.8	0.8	0.84	0.87	0.81	0.78	保護開始数が少なかったため昨年度よりも減少した。人口減少も進んでいるため目標値には届かなかった。長引く物価高騰や高齢化の影響により被保護者が増加が懸念される。
指標②	生活保護開始決定件数(件) 下がると良い指標 福祉課	24	27	28	32	37	30	20	昨年度より開始件数は大幅に減ったが目標値・基準値までは届かなかった。物価高騰の影響が大きい。

基本事業 02 生活困窮者対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	自立支援プログラムにより生活改善が図られた生活困窮者数(人) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	2	1	0	2	自立支援プログラムを基に関係機関と協力の上、相談者にマッチした就労につなげるよう相談を行ったが、就労に至らなかった。

基本事業 03 インフォーマルサービスの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	インフォーマルサービスの実施件数(件) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	0	0	0	12	ニーズの確認等も行いながら、インフォーマルサービスに繋がる企画を計画し、拡充に努める。

基本事業 04 窓口業務のワンストップ化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	本庁・支所・公民館でワンストップ化された業務の達成率(%) 上がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	20	20	20	20	令和6年度は、オンライン入力・申請フォームの構築に重点的に取り組み始めた。ワンストップサービスにもオンライン化が求められており、紙申請の業務手順の見直しも必要となる。今後は、対象業務や定義の検討も進めていきたい。

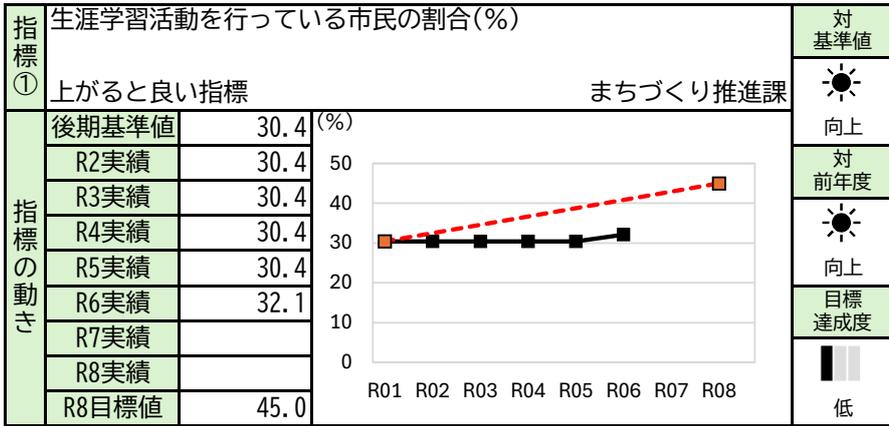
政策 02 ひとづくり

施策 09 生涯学習の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
市民一人ひとりの学びが進み、心豊かに過ごす地域が形成されています。



指標値の注釈  
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項  
コロナによる制限が緩和され、イベントが通常開催されるようになった。センター化の推進で地域組織との協働が進み、開催回数が増加。市民参加率は前回より1.7ポイント上昇。

政策 02 ひとつづくり

施策 09 生涯学習の推進

基本事業 01 生涯学習施設の管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標 ①	地域づくり活動センターにおける修繕件数(維持管理上の不具合による)(件)	31	66	80	84	38	32	15	前年度と比較して、修繕件数は6件減少したが、各施設も築年数が経過しており今後も経年劣化に伴う修繕は増加すると予想される。今後、市民利用に影響を与えないよう適切に対応していく。
	下がると良い指標 まちづくり推進課								

基本事業 02 生涯学習機会の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標 ①	地域づくり活動センターの講座・講演、体験型事業・イベント等への年間参加者数(人)	19,931	10,337	8,624	9,365	13,130	26,292	21,000	新型コロナウイルス感染症の影響による各種制限が緩和され、イベントが通常通り開催されることになった。さらに、センター化の推進により、地域づくり組織との協働による新たな取組みが進められたことにより、イベント開催回数が増加し、参加者も増加したことにより目標の達成に至った。
	上がると良い指標 まちづくり推進課								

基本事業 03 地域・学校との連携

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標 ①	学校との連携事業数(累計)(事業)	96	52	54	55	71	81	100	令和5年度と比較して地域と学校が協働する事業が再開され始めたことにより、実施回数が増加した。
	上がると良い指標 まなび推進課								

政策 02 ひとつづくり

施策 10 人権の尊重と男女共同参画の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	市民
------------------	----

意図(どのような状態にしたいのか)	すべての人の人権が、真に尊重されるまちです。
-------------------	------------------------

指標①	最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数(件)		対基準値	傘	
	下がるが良い指標				低下
指標の動き	後期基準値	4(件)	対前年度	曇	
	R2実績	12			横ばい
	R3実績	19			目標達成度
	R4実績	12			低
	R5実績	12			
	R6実績	12			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	0			

指標値の注釈
--------

特記事項
相談は人権や学校関係が多く、不安からの相談もある。丁寧に話を聞き、共に解決策を考える姿勢を大切にしている。件数は横ばいだが、関係機関と連携し啓発活動を継続する。

指標②	女性の就業割合(%)		対基準値	曇	
	上がるが良い指標				横ばい
指標の動き	後期基準値	44.57(%)	対前年度	曇	
	R2実績	44.57			横ばい
	R3実績	46.96			目標達成度
	R4実績	46.96			中
	R5実績	47.01			
	R6実績	47.01			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	50.0			

指標値の注釈
実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)

特記事項
男女共同参画社会の推進や働き方改革の影響により、女性の就業率は高水準にある。さらに、共働き世帯の増加や定年後の再任用制度の活用により、全体の就業率も高まっている。

政策 02 ひとつづくり

施策 10 人権の尊重と男女共同参画の推進

基本事業 01 人権教育の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	人権教育 年間受講者数(人) 上がると良い指標 人権啓発課	2,331	1,396	1,442	1,228	1,985	996	2,500	学習会の実施単位を行政区から地域づくり活動センターへ変更したことに伴い、参加人数が減少した。令和6年度より愛媛県人権教育協議会西予支部の5分会を廃止して一本化となり、試行錯誤を重ねながら人権教育に取り組んでいる。

基本事業 02 人権の擁護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	各種人権侵害に対する措置件数(人) 下がると良い指標 人権啓発課	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、人権侵害に対する措置の実績は0である。値0を目指す指標のため、対前年度及び対基準値の評価は「向上」とする。

基本事業 03 男女共同参画の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	「男女共同参画社会」の認知率(%) 上がると良い指標 人権啓発課	58.1	84.1	83.5	83.5	83.5	82.4	90.0	実績値は横ばいに推移している。引き続き認知率の向上を目指す。
指標②	審議会・委員会の女性登用率(%) 上がると良い指標 人権啓発課	23.7	26.1	27.4	26.7	26.7	29.5	35.0	実績値は昨年度より向上している。引き続き女性登用率の増加を目指し、状況把握と啓発に努める。
指標③	LGBTの認知率(%) 上がると良い指標 人権啓発課	31.0	72.4	71.9	71.9	71.9	66.7	80.0	実績値は低下している。認知率の向上を図れるように啓発に努める。

政策 02 ひとづくり

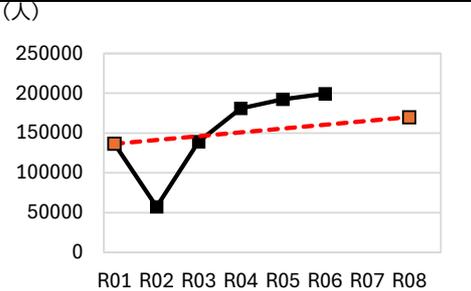
施策 11 スポーツの振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、関係団体、スポーツ施設

意図(どのような状態にしたいのか)  
市民の誰もがいつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されています。

指標 ①	西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数(人)		対 基準値
	上がると良い指標		
指標 の 動き	後期基準値	136,433(人)	対 前年度
	R2実績	57,301	☀️ 向上
	R3実績	139,298	☀️ 向上
	R4実績	180,909	☀️ 向上
	R5実績	192,181	☀️ 向上
	R6実績	199,269	☀️ 向上
	R7実績		☀️ 向上
	R8実績		☀️ 向上
R8目標値	170,000	👑 達成	



指標値の注釈

特記事項  
令和6年度については、コロナ禍以前の活動に戻ったため、スポーツに参加する人が増え、利用者が増加した。

政策 02 ひとづくり

施策 11 スポーツの振興

基本事業 01 スポーツ推進の基盤整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	スポーツ関連団体の登録者数(体協、統合型スポーツクラブ等)(人) 上がると良い指標 まちづくり推進課	2,962	2,369	2,043	2,027	2,160	2,350	3,600	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、スポーツ団体へ所属し活動する人数が、前年度と比べ190人増となった。

基本事業 02 スポーツ機会の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市主催・補助・委託しているスポーツ講座・教室・大会の年間参加者数(人) 上がると良い指標 まちづくり推進課	30,235	12,736	1,511	3,011	5,226	5,776	36,000	各種大会が通常どおり開催されることとなり、前年度と比べ550名増加となった。しかし、感染症で低迷した各町のイベントが廃止になるなど目標には大きく届かなかった。

基本事業 03 競技スポーツの支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	全国大会出場者数(人) 上がると良い指標 まちづくり推進課	99	42	91	99	150	113	120	前年度と比べて、団体競技の全国大会出場者が減ったため、前年度比37人の減となった。

基本事業 04 スポーツ施設の管理と利用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	スポーツ施設における利用支障件数(維持管理上の不具合による)(件) 下がると良い指標 まちづくり推進課	6	6	9	0	18	28	0	市内施設全体に老朽化が進行しており、経年劣化等による修繕を28件行った。今後も修繕の計画、施設の在り方も含めて検討を進めていく。

政策 02 ひとづくり

施策 12 文化の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、文化財、文化施設

意図(どのような状態にしたいのか)  
文化・文化財を守り活かす取り組みで、文化を楽しむ人が増え、まちの魅力が増えています。

指標①	文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館、資料館・美術館、公民館)(人)		まなび推進課	対基準値	☀
	上がるが良い指標			対前年度	☀
指標の動き	後期基準値	113,369(人)		目標達成度	☀
	R2実績	56,448		高	
	R3実績	47,865			
	R4実績	107,498			
	R5実績	90,367			
	R6実績	108,423			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	113,000			

指標値の注釈

特記事項  
宇和文化会館の舞台機構設置工事が完了したこともあり、各文化施設の入場者および文化事業の参加者数が増加に転じた。

指標②	毀損・消滅した有形・無形文化財数(件)		まなび推進課	対基準値	☀
	下がるが良い指標			対前年度	☀
指標の動き	後期基準値	0(件)		目標達成度	☀
	R2実績	0		達成	
	R3実績	0			
	R4実績	0			
	R5実績	0			
	R6実績	0			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	0			

指標値の注釈

特記事項  
令和5年度に国の認定を受けた西予市文化財保存活用地域計画に基づき、指定文化財や茶堂、文化的景観の重要な構成要素の修理工事が実施され、文化財の保護が図られた。

政策 02 ひとつづくり  
 施策 12 文化の振興  
 基本事業 01 文化財の保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	文化財保護件数(件) その他 まなび推進課	249	249	250	250	250	252	252	市指定天然記念物を2件新たに指定した。

基本事業 02 文化施設の適正化と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	文化施設の延床面積(施設統廃合)(㎡) その他 まちづくり推進課	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	変更なし
指標②	文化施設における利用支障件数(維持管理上の不具合による)(件) 下がるが良い指標 まちづくり推進課	1	2	1	1	1	0	0	施設の維持管理上の不具合による利用支障については確認されなかった。今後、計画的に施設改修を進める。

基本事業 03 特色ある文化施策の取組み

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	西予市に特徴的な文化財などを活かした事業の数(件) 上がると良い指標 まなび推進課	4	4	4	4	4	4	5	文楽保存伝承事業、かまぼこ板、町並み建造物、文化の里施設の4事業に取り組んだ。

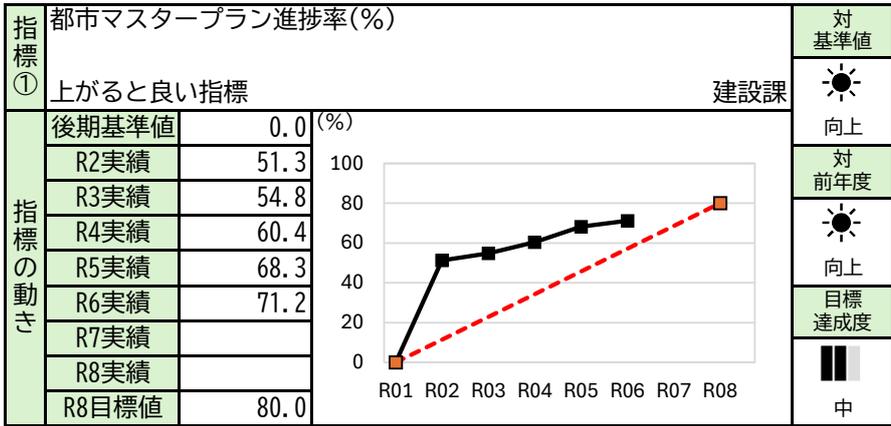
政策 03 まちづくり

施策 01 持続的な市域へのデザイン

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
豊かな風土を育むまち目指し、まちづくりを進めます。



指標値の注釈

特記事項  
西予市都市計画マスタープランに則り、インフラ整備を行ったことで実績値が向上した。

政策 03 まちづくり

施策 01 持続的な市域へのデザイン

基本事業 01 市街地整備及びコンパクトシティの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市街地居住人口割合(%) 上がるの良い指標 建設課	35.3	32.3	32.2	36.2	36.9	38.2	36.0	居住誘導区域における人口減少率の低減が図られ、実績値が向上した。
指標②	病院、買い物、行政手続への移動に困っている市民割合(%) 下がるの良い指標 まちづくり推進課	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1	30.9	13.0	高齢者の割合が増えるにつれて、自家用車や徒歩での移動が難しくなったり、運転免許の自主返納をする人が増加する中、地域を走る公共交通が、限られた時間や便数しか走っていないことなどが成果が下がった大きな理由と考える。
指標③	地域交通(バス、デマンド等)の利用者数(人) 上がるの良い指標 まちづくり推進課	21,775	15,644	14,572	14,649	14,789	13,184	11,000	人口減少及び新規利用者の伸び悩みにより利用者が減少している

基本事業 02 地域計画の策定によるまちづくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり交付金(手上げ型)の活用をした地域づくり組織数(%) 上がるの良い指標 まちづくり推進課	70.3	85.0	88.8	92.5	100.0	100.0	100.0	旧町単位の組織が協力を事業に取り込むことで、これまで実績のなかった地域づくり組織の手上げ型交付金の活用につながった。これによりすべての地域づくり組織が手上げ型交付金事業を活用することができた。
指標②	地域づくり交付金(手上げ型)交付率(%) 上がるの良い指標 まちづくり推進課	83.4	55.0	88.6	91.2	100.0	100.0	100.0	旧町単位の組織が協力を事業に取り込むことで、これまで実績のなかった地域づくり組織の手上げ型交付金の活用につながった。これによりすべての地域づくり組織が手上げ型交付金事業を活用することができた。

基本事業 03 遊休資産の有効活用

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	遊休公共施設の利活用件数(件) 上がるの良い指標 財政課	9	9	9	9	11	14	15	遊休公共施設の利活用件数(学校跡地利活用件数)は、地域活動センターとしての跡地利用等があり向上した。

基本事業 04 公園の維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	公園維持管理上の不具合等による支障件数(件) 下がるの良い指標 建設課	1	1	7	5	12	0	0	通常の維持管理(樹木剪定・トイレ清掃・遊具等検査)以外の突発的な事案に対応。令和6年度の支障件数は0件となった。

基本事業 05 国際化・地域間交流の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市の関与による国際交流・地域間交流者数(人) 上がるの良い指標 経済振興課	62	0	27	55	67	74	72	指標は日本語教室の参加人数(実人数)。令和6年度に引き続き4か所で開催した。
指標②	市内各所で雇用されている外国人の人数(八幡浜管内)(人) 上がるの良い指標 経済振興課	479	499	433	550	603	688	515	指標は八幡浜管内の外国人雇用者数(令和6年10月末時点)。県全体の外国人労働者数も14,550人と前年度比で増加している。

基本事業 06 市内高等学校の魅力化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市内高校生生徒数(人) 上がるの良い指標 まなび推進課	510	477	448	440	426	423	430	市内中学生の市内高校への進学率においてもほぼ横ばい

基本事業 07 大学連携の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	大学と連携して実施した事務事業(件) 上がるの良い指標 政策推進課	8	13	19	25	28	29	13	大学と連携して行った事業は増加した。災害からの復興を中心に地域に役立ていただき、各地域との連携も活発に行われている。

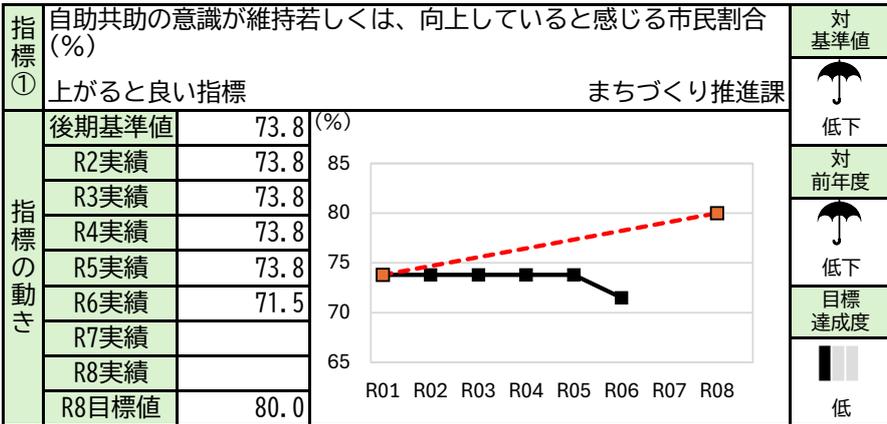
政策 03 まちづくり

施策 02 市民協働の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、地域住民

意図(どのような状態にしたいのか)  
地域が抱える様々な課題について、地域住民が自発的かつ主体的に課題解決に取り組んでいます。



指標値の注釈

特記事項  
令和7年度を対象とする市民アンケートにより、実績値を取得した。前回の市民アンケートの結果より自助共助の意識が微減しているが、持続可能な地域づくりを目指すため目標達成に向けて施策を推進していく。

政策 03 まちづくり

施策 02 市民協働の推進

基本事業 01 コミュニティ施設の管理・再編

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	コミュニティ施設(集会所)の大規模改修、新設件数(件) その他 まちづくり推進課	1	0	1	0	0	0	21	令和6年度においても、コミュニティ施設(集会所)の大規模改修や新設案件が無かったが、令和7年度の新設に向けた解体事業が1件あった。

基本事業 02 支所・公民館機能の再編

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり活動センターへの移行件数(件) 上がると良い指標 まちづくり推進課	0	0	0	0	27	27	27	令和5年4月にすべての公民館が地域づくり活動センターへ移行することができた。

基本事業 03 地域主導の地域づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	自治会加入率(%) 上がると良い指標 まちづくり推進課	99.0	90.0	90.0	90.0	86.8	88.0	100.0	基準値:算定根拠不明 R02実績値:自治会加入世帯調査 R03実績値以降:世帯数における広報配布率(広報配布数・直送/世帯数) 今後も、地域づくり活動を推進することで、魅力的な自治活動へと発展させ、自治会加入率の更なる向上を図る。

基本事業 04 市民活動の活性化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	NPO法人団体数(団体) 上がると良い指標 まちづくり推進課	8	8	8	9	9	10	8	令和6年度はNPO法人の新規設立が1件あった

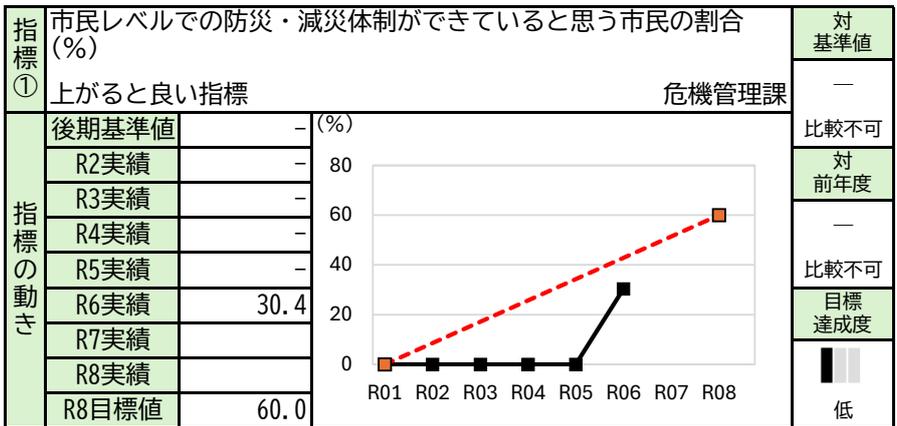
政策 03 まちづくり

施策 03 防災・減災対策の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
市民が高い危機意識を持ち、安心・安全な生活を送っています。



指標値の注釈  
実績値の取得は隔年 (R4年度、R6年度)

特記事項  
能登半島地震や南海トラフ臨時情報で防災意識は高まる一方、課題は複雑化し、十分な対策ができている市民は30%にとどまった。今後は訓練・啓発に加え、デジタル技術や市民参加型の事前復興などで指標向上を図る。

政策 03 まちづくり

施策 03 防災・減災対策の推進

基本事業 01 地域防災力の強化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	地域での防災訓練及び講習会参加者数(人) 上がると良い指標 危機管理課	5,362	2,775	1,176	6,265	2,424	3,478	12,000	初めての南海トラフ臨時情報の発表等により講習会の機会が増加している。
指標②	自主防災組織の訓練実施率(%) 上がると良い指標 危機管理課	55.2	28.4	22.4	35.8	41.2	35.3	100.0	実施率はやや低下しているが、夜間津波避難訓練等新たな訓練要素を取り入れて訓練を行う組織が出てきている。
指標③	土砂崩れ等の危険地区での対策箇所数(箇所) 上がると良い指標 建設課	426	439	441	467	477	481	435	対策要望件数と対策工事ともに順調に伸びている

基本事業 02 防災情報システムの整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	防災行政無線戸別受信機の設置率(%) 上がると良い指標 危機管理課	76.2	75.9	76.6	76.6	76.4	76.2	100.0	ここ数年横ばいの状況が続いている

基本事業 03 空き家の安全管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	特定空き家件数(件) その他 建設課	0	1	6	0	2	0	2	令和6年度中は特定空家等の認定はなかったが、令和5年度に認定した1件について、安全措置を履行し危機回避の措置を行った。危険空家除却補助事業とともに、着実に成果を上げている。

政策 03 まちづくり

施策 04 交通安全・防犯対策の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民、交通安全設備、防犯設備

意図(どのような状態にしたいのか)  
交通安全意識や防犯意識が高く、交通事故や犯罪被害が少ない暮らしやすいまちになっています。

指標 ①	交通事故発生件数(件)		総務課	対基準値	指標値の注釈
	下がるが良い指標			対前年度	
指標の動き	後期基準値	41 (件)		向上	特記事項 交通事故発生件数が増加し、交通事故死亡者も2人であった。交通事故死亡者数0を目標に事業を推進する。
	R2実績	35		低下	
	R3実績	29		目標達成度	
	R4実績	21		低	
	R5実績	16			
	R6実績	34			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	30			

政策 03 まちづくり

施策 04 交通安全・防犯対策の推進

基本事業 01 交通安全対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市民が第1当事者となった交通事故発生件数(件) 下がると良い指標 総務課	27	21	20	15	11	21	20	市民が第1当事者となった交通事故発生件数は昨年度より10件増加し、交通事故死者数も2人であった。今後も、継続して交通事故死者数0を目標に事業を推進する。
指標②	高齢者が関与した交通事故件数(件) 下がると良い指標 総務課	23	26	12	15	14	21	12	交通事故件数34件のうち高齢者が関与した交通事故は21件であった。交通事故発生件数、高齢者が関与する事故件数ともに昨年度より増加したためさらなる対策を講じていく。
指標③	カーブミラー等の交通安全施設整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	67	52	55	48	39	33	60	予算の範囲内で対応しており、予算減少及び資材の高騰による単価上昇のため、実績値が低下。交通安全対策の一環として、経年劣化等による取替などを中心に、継続して事業を推進する。

基本事業 02 防犯対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	防犯灯等の防犯施設の設置・整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	131	168	156	158	77	434	120	新設 15灯 LED灯への交換 417灯 移設 2灯 今年度より5年間LED灯への交換促進期間により大幅な増となった。防犯対策と防犯灯の長寿命化のため、今後もLED灯の促進を重点的に推進していく。
指標②	防犯カメラ等の防犯施設の設置・整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	3	2	1	2	1	6	2	修繕・交換6基(市内20か所に設置)「犯罪の起きにくい街づくり基金」への賛同を関係団体へ働き掛け、整備を実施。今後も、安心して暮らせるエリア拡充のため、防犯カメラの設置・維持管理を継続して実施する。

基本事業 03 被害にあわない・被害を軽減する取組みの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	消費者トラブルに対する対策を知っている市民割合(%) 上がると良い指標 経済振興課	55.5	55.5	55.5	55.5	55.5	82.1	60.0	各関係機関(県、地域包括支援センター、警察署、他)との連携。高校生を対象とした消費者支援講座、いきいきサロン(民生委員)各種団体等での出前講座の実施。

政策 03 まちづくり

施策 05 道路・橋梁整備と維持管理

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	市民
------------------	----

意図(どのような状態にしたいのか)	インフラの維持管理を通して地域住民が安心安全な生活を送っています。
-------------------	-----------------------------------

指標①	幹線道路に満足している市民の割合(%)	建設課	対基準値	☁
	上がると良い指標		横ばい	
指標の動き	後期基準値	70.0 (%)	対前年度	☁
	R2実績	70.0	横ばい	
	R3実績	70.0	目標達成度	■
	R4実績	70.0	中	
	R5実績	70.0		
	R6実績	69.5		
	R7実績			
	R8実績			
	R8目標値	72.0		

指標値の注釈
--------

特記事項
幹線道路の満足度低下は、地形や生活様式の変化等の複合的要因によるもので、優先度の高い箇所への重点的な改善が必要

指標②	生活道路に満足している市民の割合(%)	建設課	対基準値	☁
	上がると良い指標		横ばい	
指標の動き	後期基準値	63.3 (%)	対前年度	☁
	R2実績	63.3	横ばい	
	R3実績	63.3	目標達成度	■
	R4実績	63.3	中	
	R5実績	63.3		
	R6実績	63.2		
	R7実績			
	R8実績			
	R8目標値	65.0		

指標値の注釈
--------

特記事項
生活道路の満足度低下は、地形や生活様式の変化等の複合的要因によるもので、優先度の高い箇所への重点的な改善が必要

政策 03 まちづくり

施策 05 道路・橋梁整備と維持管理

基本事業 01 道路の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	道路整備・改良された延長距離(計画期間累計)(m) 上がるの良い指標 建設課	0	36	643	843	1,225	483	100	西予市全域において、道路改良工事が3路線、舗装工事が2路線の事業進捗が図られ、住民の道路交通の改善及び利便性が向上したが繰越事業が多いため目標達成度は「低」とする。
指標②	道路管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数(件) 下がるの良い指標 建設課	0	1	2	1	1	1	0	道路管理の瑕疵により、損害賠償の対象となった案件が1件発生した。安全が前提である道路の維持管理において事故が発生したため、道路管理としての目標達成度は「低」とする。
指標③	道路点検の判定区分で緊急措置段階(IV)の件数(件) 下がるの良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。

基本事業 02 橋梁の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	橋梁整備・改良された延長距離(計画期間累計)(m) 上がるの良い指標 建設課	0	68	67	123	96	38	100	2橋38mの補修が完了し、事業進捗が図られ、利便性が向上した。
指標②	橋梁管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数(件) 下がるの良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする
指標③	橋梁点検の判定区分で緊急措置段階(IV)の件数(件) 下がるの良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする

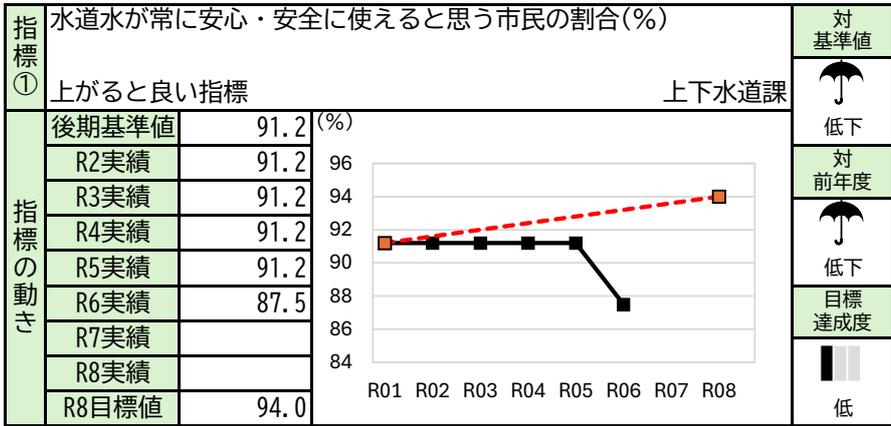
政策 03 まちづくり

施策 06 水道水の安定供給

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
持続的に安定した水道水を供給します。



指標値の注釈

特記事項  
今後も適切な管路更新や漏水調査及び修繕により、漏水発生抑制を図り、満足度向上を図る。

政策 03 まちづくり

施策 06 水道水の安定供給

基本事業 01 水道施設の整備・更新

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	管路の耐震化率(%) 上がると良い指標 上下水道課	19.6	19.7	19.8	19.8	22.7	24.08	20.0	送水管布設替工事の実施及び不明管路の調査に基づく管路データ修正により、大幅に数値が向上した。次年度以降も国庫補助事業を活用しながら更なる数値向上を目指す。
指標②	浄水場の施設維持管理上の不具合件数(件) 下がると良い指標 上下水道課	58	89	42	43	46	47	30	ここ数年、数値が横ばいの状況であり、目標達成には至っていない。順次経年劣化した機器の更新を図っていく必要がある。

基本事業 02 安定した水道経営の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	経常収支比率(一般会計基準外繰入金を除く。)(%) 上がると良い指標 上下水道課	99.76	103.34	100.01	91.07	93.94	108.47	100.0	令和6年4月の水道料金改定により給水収益が大幅に増額したことで、経常収支比率は健全経営の水準とされる100%を上回った。
指標②	料金収納率(%) 上がると良い指標 上下水道課	99.1	99.17	99.18	99.17	99.14	99.11	100.0	調定額697,189千円に対して収納額690,975千円であり、収納率99.11%と前年度に対して0.03ポイント低下したため、目標達成に向けて収納額を増加させる必要がある。
指標③	簡易水道の統合化割合(%) 上がると良い指標 上下水道課	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	5.3	令和6年4月1日に旧河成簡易水道を上水道に統合したため、数値が向上した。簡易水道組合は、高齢化と人口減少により施設の維持管理が難しくなってきたことから、今後も上水道への統合を目指していく。

基本事業 03 水質の保全

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数(%) 下がると良い指標 上下水道課	0	0	0	0	0	0	0	水質検査結果は全て基準値を下回っている。今後も継続して適切な水質管理を行い、安心・安全な水道水の供給に努めるものとする。

政策 03 まちづくり

施策 07 汚水処理の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
快適で衛生的な生活環境の確保と、本市の恵まれた水資源を後世に引き継ぐため、公共用水域の水質保全・向上を図ります。

指標 ①	汚水処理人口普及率(%)		上下水道課	対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標			対 前年度	
指標 の 動き	後期基準値	60.4 (%)		☀️ 向上	<b>特記事項</b> 公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽それぞれの実績値微増により、汚水処理人口普及率が上昇した。
	R2実績	63.1		☁️ 横ばい	
	R3実績	63.5		☁️ 横ばい	
	R4実績	64.3		☁️ 横ばい	
	R5実績	69.5		☁️ 横ばい	
	R6実績	70.6		☁️ 横ばい	
	R7実績			☁️ 横ばい	
	R8実績			☁️ 横ばい	
	R8目標値	74.2		☁️ 横ばい	

政策 03 まちづくり

施策 07 汚水処理の推進

基本事業 01 汚水処理施設・管渠の維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	汚水処理施設・管渠の維持管理上のトラブル件数(件) 下がると良い指標 上下水道課	108	138	120	132	122	83	100	機器類の定期的な点検を行い、必要な修繕を計画的に実施している。
指標②	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数(日) 下がると良い指標 上下水道課	13	23	3	4	3	8	0	機器の不具合は無かったものの、大雨による不明水流入の影響により、基準を超えた日があった。

基本事業 02 安定した下水道経営の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	一般会計からの基準外繰入金(収益的収支)(千円) 下がると良い指標 上下水道課	44,248	105,749	49,642	58,294	76,716	39,423	44,000	令和6年度は農業集落排水事業の法適用による一般会計からの基準外繰入金(収益的収支)がなくなったことなどから、対前年比37,293千円減少した。
指標②	経費回収率(%) 上がると良い指標 上下水道課	78.1	65.8	76.9	80.1	67.5	69.5	85.0	令和6年度は公共下水道事業の使用料改定による下水道使用料が増加したことなどから、対前年度比2.0%増加した。

基本事業 03 汚水処理施設への接続促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	公共下水道水洗化率(%) 上がると良い指標 上下水道課	61.5	55.9	58.5	60.0	62.7	63.6	67.0	宇和処理区における整備済み区域において接続件数が増加したことにより、0.9ポイント増加した。
指標②	農業集落排水接続率(%) 上がると良い指標 上下水道課	82.8	83.8	84.5	84.8	85.0	85.8	85.0	処理区域内における賃貸住宅等の増加により、農業集落排水の接続需要はあるものの、賃貸住宅等が増加している区域の処理場においては処理能力の限界もあり、接続率は横ばいとなった。令和7年4月1日、永長・神野久農業集落排水施設の公共下水道への統合を行う。
指標③	合併浄化槽設置世帯数(累計)(件) 上がると良い指標 上下水道課	2,065	2,061	2,050	1,904	2,556	2,587	2,600	公共下水道及び農業集落排水区域外の新築や汲み取りからの転換に伴う合併浄化槽の設置により設置数が微増した。

政策 03 まちづくり

施策 08 自然環境・生活環境の保全

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	市民
------------------	----

意図(どのような状態にしたいのか)  
豊かな自然環境の中で、快適な日常生活を送っています。

指標①	最終処分量(トン)	環境衛生課	対基準値	☀️
	下がるが良い指標		対前年度	☀️
指標の動き	後期基準値	220 (トン)	向上	☀️
	R2実績	254	向上	☀️
	R3実績	224	向上	☀️
	R4実績	219	向上	☀️
	R5実績	220	目標達成度	👑
	R6実績	199	達成	👑
	R7実績			
	R8実績			
	R8目標値	200		

指標値の注釈

特記事項  
人口の減少もあるが、一人当たりの排出量も減少しているため継続してごみ減量を啓発していきたい。

指標②	生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数(件)	環境衛生課	対基準値	☀️
	下がるが良い指標		対前年度	☀️
指標の動き	後期基準値	45 (件)	向上	☀️
	R2実績	37	低下	☔️
	R3実績	20	目標達成度	👑
	R4実績	9	達成	👑
	R5実績	11		
	R6実績	21		
	R7実績			
	R8実績			
	R8目標値	24		

指標値の注釈

特記事項  
野焼き、野良猫関係の苦情が増えつつある。様々な手段を講じて啓発を行う必要がある。

指標③	自然環境に関する満足度(%)	環境衛生課	対基準値	☁️
	上がるが良い指標		対前年度	☁️
指標の動き	後期基準値	91.1 (%)	横ばい	☁️
	R2実績	91.1	横ばい	☁️
	R3実績	91.1	目標達成度	👑
	R4実績	91.1	達成	👑
	R5実績	91.1		
	R6実績	91.1		
	R7実績			
	R8実績			
	R8目標値	92.0		

指標値の注釈  
実績値の取得は隔年 (R2年度、R4年度、R6年度)

特記事項  
自然環境豊かな西予市であるが、調和のとれた環境を守っていく必要がある。

政策 03 まちづくり

施策 08 自然環境・生活環境の保全

基本事業 01 適正な廃棄物処理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市民一人当たりの廃棄物処理費用(収集含む)(円) 下がるが良い指標 環境衛生課	13,446	13,348	13,975	13,607	14,246	14,012	12,500	処理量の減少により、市民一人当たりの廃棄物処理費用は234円減少した。
指標②	運搬・処理に係る事故・施設トラブル件数(件) 下がるが良い指標 環境衛生課	2	1	1	0	0	0	0	引き続き安全指導を徹底しており、目標値を達している。
指標③	市民一人当たりのごみ収集費用(円) 下がるが良い指標 環境衛生課	5,653	5,657	5,587	5,851	5,809	6,088	5,500	人件費等が増加してきており、市民一人当たりのごみ収集費用は279円の増加となった。

基本事業 02 減量化・資源化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市民一人当たりのごみの排出量(1日当たり)(グラム) 下がるが良い指標 環境衛生課	716	735	753	761	741	706	713	可燃ごみ等が減少したため、市民一人当たりのごみの排出量(1日当たり)は35g減少した。
指標②	リサイクル率(%) 上がるが良い指標 環境衛生課	23	24	23	23	22	23	24	一年を通して製品プラスチックリサイクルを実施したことにより、わずかではあるがリサイクル率は増加した。

基本事業 03 生活環境の改善

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	生活環境に関する苦情件数(含む不法投棄)(件) 下がるが良い指標 環境衛生課	37	30	30	42	27	35	20	企業の外国人労働者雇用増によるゴミ出しの苦情等が増えてきている。生活習慣の違いなどもあるため、外国語での表示やアパート等での大家さんからの説明も必要となっている。
指標②	公害での指導件数(産業廃棄物含む)(件) 下がるが良い指標 環境衛生課	8	14	6	13	10	21	4	野焼き等の煙害での苦情が一定数あり、広報等による注意喚起なども考えていく必要がある。

基本事業 04 自然への負荷低減

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	公共施設における再生可能エネルギーによる発電総量(MWh) 上がるが良い指標 環境衛生課	177.82	192.17	158.5	155.74	152.71	166.48	180.0	三瓶小、明浜小はR4より計測不可であるため基準値より低下しているように見えるが、実質的には200Mwh以上
指標②	公共施設における温室効果ガス(CO2)排出量(トン) 下がるが良い指標 環境衛生課	11,393	11,573	10,599	10,074	9,440	9,373	10,823	施設の更新等において、高効率機器や省エネ機器を導入することにより電気使用量が減り、温室効果ガスの発生を抑制できている。また、残業時の1階フロア集中等の取り組みにより節電に努めたことも実績値向上の要因と推察する。今後も、脱炭素に繋がる取り組みを継続し、さらなる成果向上に努める。

基本事業 05 生物多様性の保全・推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	ツル・コウノトリの飛来数(羽) 上がるが良い指標 環境衛生課	91	51	62	9	17	19	123	一時期より飛来数は落ちているものの、ナバツル16羽、マナツル3羽が越冬しており、引き続き見守っていきたい。

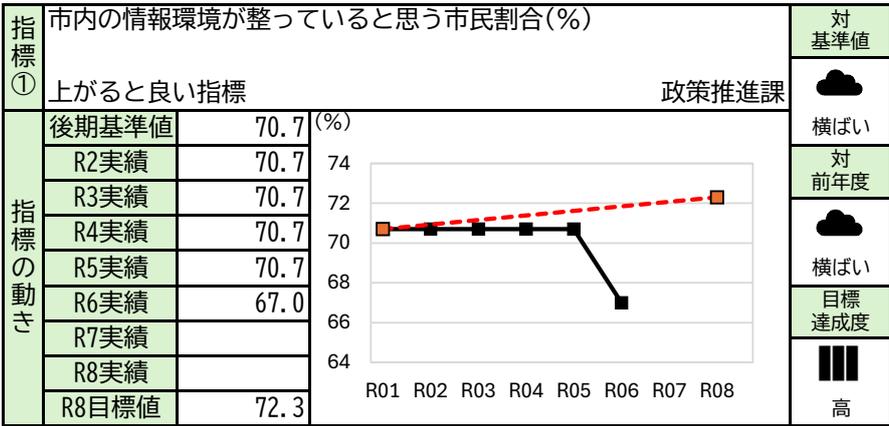
政策 03 まちづくり

施策 09 地域情報化と情報発信力の向上

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
市民

意図(どのような状態にしたいのか)  
市民の生活の中にICT機器が溶け込み充実した生活を送っています。



指標値の注釈

特記事項  
目標達成となっていない主な要因は、行政サービスの電子化に対する市民の不満が多いためであり、目標達成のため、今後多くの行政サービスの電子化に努めたい。

政策 03 まちづくり

施策 09 地域情報化と情報発信力の向上

基本事業 01 ICT利活用の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	ネットワークのトラブル・ダウン日数(予定外の)(日) 下がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	0	0	0	0	継続してネットワークのトラブル・ダウン日数が1日もないように管理する。
指標②	ニアショアオフィスの設置件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	1	1	1	1	1	1	2	新たな動きもなく増減がなかった。

基本事業 02 情報提供及び発信の強化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	市の情報提供の質・量に満足している市民割合(%) 上がると良い指標 政策推進課	80.9	92.3	92.3	92.3	92.3	86.7	93.2	対前年度比較では若干下がっているが、満足している市民割合は高い。今後も市民への有益な情報発信に努めたい。
指標②	ホームページのアクセス数(万件) 上がると良い指標 政策推進課	140	191	203	194	194	173	160	前年度と比べ、アクセス数が減している。SNS配信拡大によるものと捉えているが、より見やすいホームページの構築を図る。
指標③	SNS等のフォロー件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	812	828	917	907	2,990	5,034	1,500	Facebook918、Instagram642、YouTube497、LINE2,977と上昇傾向にある。便利な機能の追加と即時性を生かし積極的に活用していく。
指標④	Wi-Fiアクセスポイントの設置件数(件) 上がると良い指標 デジタル推進課	25	29	29	29	31	31	40	前年度から施設数に増減がなく、横ばいとなった。今後も施設の増減に応じてWi-Fiアクセスポイントの設置及び撤去対応をする。

基本事業 03 庁内システムの整備と管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	庁内システム・ネットワークの予定外のダウン・セキュリティ事故件数(件) 下がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	0	0	0	0	継続してシステム・ネットワークのダウン・セキュリティの事故がないよう管理する。
指標②	職員のマイナンバーカード取得率(%) 上がると良い指標 政策推進課	92	92	94	97	99	100	100	目標値の100%を達成している。
指標③	オープンデータ公開データセット件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	0	0	0	2	2	2	10	前年度に引き続き、掲載数は横ばいとなっている。

政策 04 行財政

施策 01 持続的な行政経営への取り組み推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)  
 財政、市有財産、施策・事務事業

意図(どのような状態にしたいのか)  
 健全な行財政運営が持続されています。

指標①	標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合(%)		財政課	対基準値	—
	その他			比較不可	
指標の動き	後期基準値	19.5 (%)		対前年度	—
	R2実績	16.9		比較不可	
	R3実績	14.8		—	
	R4実績	12.5		比較不可	
	R5実績	11.7		—	
	R6実績	6.7		目標達成度	
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	20.0			—

指標値の注釈  
 指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項  
 人件費の増加等に伴う財源不足に対応した結果、財政調整基金の残高が令和5年度より約8億円減少し、指標値が5.0ポイント低下。

指標②	効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合(%)		政策推進課	対基準値	☂
	上がるが良い指標			低下	
指標の動き	後期基準値	36 (%)		対前年度	☂
	R2実績	33		低下	
	R3実績	33		—	
	R4実績	33		目標達成度	
	R5実績	47			
	R6実績	30			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	100			低

指標値の注釈  
 実績値の取得は隔年(R2年度、R5年度)

特記事項  
 財政危機に陥っている現状もあり、効率的・効果的なまちづくりが進められていると思う職員割合は11ポイント減少した。職員からも効率的なまちづくりができていられると思われるような行財政改革を目指す。

指標③	総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)(%)		政策推進課	対基準値	☀
	上がるが良い指標			向上	
指標の動き	後期基準値	28.9 (%)		対前年度	☀
	R2実績	28.9		向上	
	R3実績	34.9		—	
	R4実績	39.7		目標達成度	
	R5実績	39.7			
	R6実績	43.3			
	R7実績				
	R8実績				
	R8目標値	100.0			低

指標値の注釈

特記事項  
 各施策が進められ、令和元年度以降、実績値は最高値となった。特に政策03 まちづくり分野で成果の向上が見られた。

政策 04 行財政

施策 01 持続的な行政経営への取り組み推進

基本事業 01 財政運営の健全化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	実質赤字比率(%) 下がると良い指標 財政課	-	-	-	-	-	-	0.0	実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。
指標②	連結実質赤字比率(%) 下がると良い指標 財政課	-	-	-	-	-	-	0.0	実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。
指標③	実質公債費比率(%) 下がると良い指標 財政課	9.7	10.5	11.4	12.3	12.9	12.6	12.4	令和6年度の元利償還金の額が前年度より減少したため、0.3ポイントの向上となった。今後も、起債枠の設定により、将来の公債費負担の軽減に向けた中長期的な取り組みに努める。
指標④	将来負担比率(%) 下がると良い指標 財政課	72.4	72.9	64.1	73.7	68.4	84.8	111.3	充た可能基金の減少等により16.4ポイントの悪化となった。後年度の公債費削減に向けた取り組みが重要であり、起債枠の設定等により中長期的な視点で対応を進める。

基本事業 02 信頼される職員・組織・人事管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	人口1万人当たり職員数(類似団体の平均値に対する割合)(人) 下がると良い指標 総務課	141.25	142.83	145.77	145.5	149.01	148.53	150.16	指標と目標値の整合性が取れていないため、見直しが必要。
指標②	市の組織は効率的かつ機能的になっていると思う職員割合(%) 上がると良い指標 総務課	54.2	54.2	54.2	54.2	48.9	41.0	80.0	数値が大きく低下しているため、組織機構や人員配置などの検討が必要。

基本事業 03 成果志向・効率的な仕事の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	業務改善・働き方見直し等の取り組みを行っていると感じている職員の割合(%) 上がると良い指標 総務課	72.6	72.6	72.6	72.6	83.6	83.9	80.0	成果指標は目標値を上回っており、さらなる業務改善・働き方の見直しを進め、取組みの定着を図っていく必要がある。※R6成果指標は隔年実施の職員アンケート(R7取得)による。
指標②	成果が向上した事務事業割合(通常評価のみ)(%) 上がると良い指標 政策推進課	87.8	87.8	90.0	92.5	95.8	92.6	100.0	多くの事務事業で成果が向上または維持できた。財政状況が危機的にある現状を踏まえ、予算を削減する中でも成果の向上を目指していく。

基本事業 04 移住・定住・安住への取り組み推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	西予市への転入超過者数(人) 上がると良い指標 まちづくり推進課	-269	-120	-222	-26	-110	-195	-169	コロナ禍、一時的に増加した地方移住が落ち着き、再び東京や大阪など都市部への人口移動が増加傾向にあると考えられる。

基本事業 05 公共施設マネジメントの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	方向性が定まった公共施設の数(件) 上がると良い指標 財政課	7	33	478	504	504	504	100	令和4年度に西予市公共施設個別施設計画を策定し、14分野504施設の方向性を示した。
指標②	除却できた公共施設の件数割合(全ての耐用年数切れの公共施設件数に対して)(%) 上がると良い指標 財政課	1.0	2.7	1.8	0.7	1.7	0.5	5.0	令和6年度においては、耐用年数切れの建物が854棟あり、4棟の除却をおこなうことができました。

基本事業 06 情報公開と保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	不服申立てによる情報公開決定件数(件) 下がると良い指標 総務課	0	0	0	0	0	0	0	令和6年度の不服申立てによる情報公開件数は0件となっており、対前年度及び対基準値から横ばいで推移している。0件となることを目指す指標であり、目標値を達成できている。
指標②	個人情報に関するトラブル・事故件数(件) 下がると良い指標 総務課	0	0	0	0	0	2	0	令和6年度の個人情報に関するトラブル・事故件数は2件となっており、対前年度及び対基準値から低下した。個人情報の適切な取扱いについて周知徹底し、0件となるよう努める。

基本事業 07 適切な事務の執行(内部統制的)※会計課、議会事務局、選挙、監査等含む

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R8目標	特記事項
指標①	適正な事務処理がされず市民に影響を与えた件数(件) 下がると良い指標 政策推進課	0	1	0	2	7	4	0	令和6年度、4件の事故があった。このことを重大に受け止め、各課それぞれが未然防止に努める。